

令和6年度

「市民意識調査」

集計・分析結果報告書

令和6年 7月

千 曲 市

目 次

1. 調査の概要

(1) 調査の目的	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査票の配布及び回収結果	1
(4) 集計結果の取り扱いについて	1

2. 回答者の属性

(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 職業	3
(4) 職業の場所	4
(5) 家族構成	4
(6) 居住区域	5
(7) 居住年数	6

3. 調査の結果

(1) 市政への満足度と重要度	7
① 市政への満足度	7
② 市政にとっての重要度	14
③ 満足度と重要度の相関	21
(2) 市政への要望	22
(3) 市政に対する不満	25
(4) 「SDGs」について	28
(5) 千曲市の変化について	30

4. 資料

第三次千曲市総合計画 まちづくりの目標体系	32
-----------------------	----

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

市民意識調査（旧市民満足度調査）は、『千曲市総合計画』に掲げた 31 項目の達成方針（巻末資料参照）について、市民の皆様が「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聞きし、今後の市政運営に反映させるため、平成 20 年度から実施しています。

本年度の調査では「第三次千曲市総合計画（令和 4～8 年度）」に基づき設問内容を設定するとともに、国際社会共通の目標である「SDGs」についてお聞きしました。

(2) 調査方法

- ① 調査対象 満 18 歳以上の市民
- ② 標本数 2,000 人
- ③ 調査区域 千曲市全域
- ④ 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ⑤ 調査方法 郵送方式(料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送)
Web 方式(インターネットを使用して回答)
- ⑥ 調査期日 令和 6 年 5 月 10 日～令和 6 年 6 月 3 日

(3) 調査票の配布及び回収結果

- ① 調査票配布数 2,000 票
- ② 有効回収数 990 票(うち Web 回答 154 票)
- ③ 有効回収率 49.5%(うち Web 回答率 7.7%)

前回(令和 5 年度)配布及び回収結果

- (1) 調査票配布数 2,000 票
- (2) 有効回収数 1,054 票
(うち web 回答数 151 票)
- (3) 有効回収率 52.7%
(うち web 回答数 7.6%)

(4) 集計結果の取り扱いについて

- ① 各項目の集計結果について、個々の項目はそれぞれ小数第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、比率の合計が必ずしも 100%にならない、または数値が一致しない場合がある。
- ② 性別「その他」年齢「18・19 歳」の回答者数が極端に少ない為、集計結果が必ずしも目的に対して正しく反映されているとは限らない点もあるが、参考として表示するものとする。

2. 回答者の属性

(1) 性別

性別では、「男性」が47.6%、「女性」が51.2%で、女性の回答者が多い。

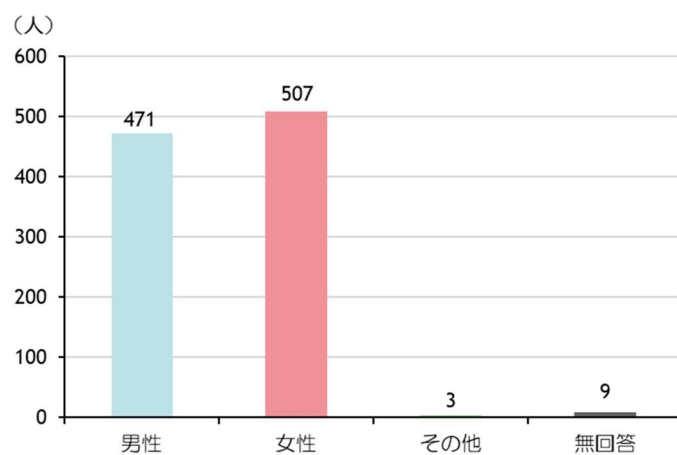


図 2-(1)-1 性別回答者数

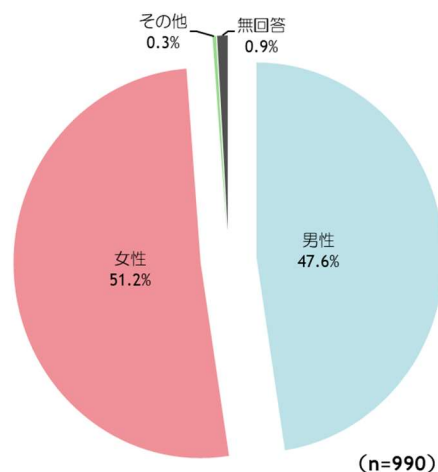


図 2-(1)-2 性別回答者割合

(2) 年齢

年齢別では、「70歳以上」が24.0%、「60～69歳」が20.5%となっており、60歳以上の回答者が全体の半数近くを占めている。

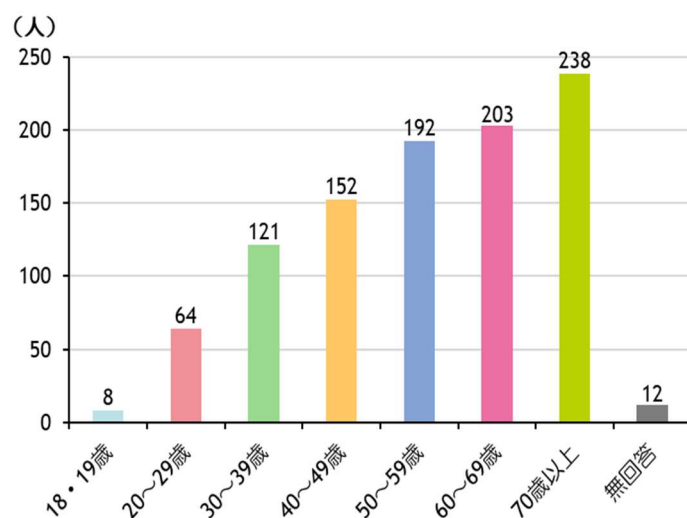


図 2-(2)-1 年齢別回答者数

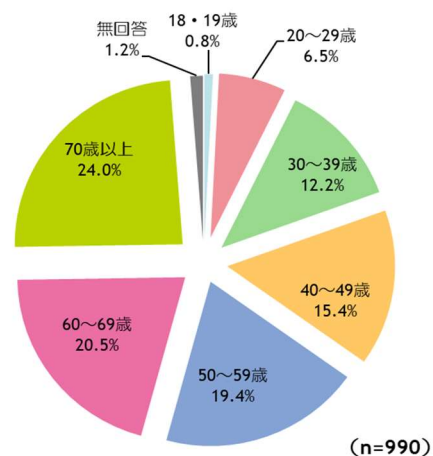


図 2-(2)-2 年齢別回答者割合

性別による回答者年齢の割合では年齢ごとの男女の差はあまりなかった。

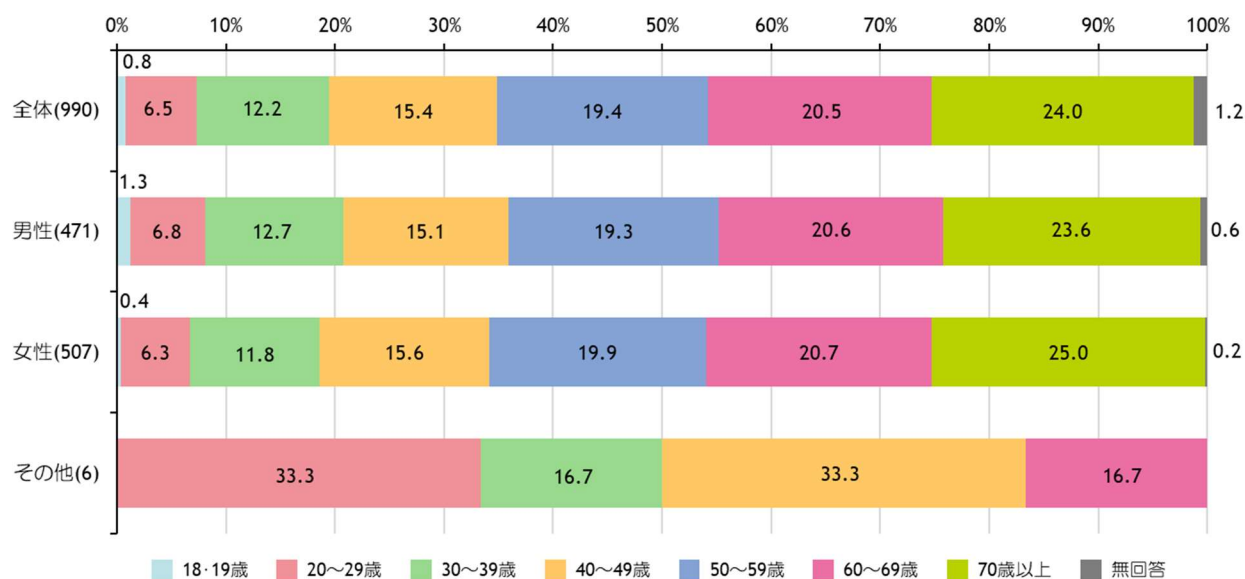


図 2-(2)-3 性別による年齢の回答者割合

(3) 職業

職業別では、「会社員（29.6%）」が最も多く、次いで「専業主婦・主夫、無職（26.5%）」となっている。

形態別では、「会社員」「公務員」「団体職員」「パート・アルバイト」を合わせた“勤め人”が56.4%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫、無職」が26.5%、（農林水産業）と（商工サービス業ほか）を合わせた“自営業”が8.7%となっている。

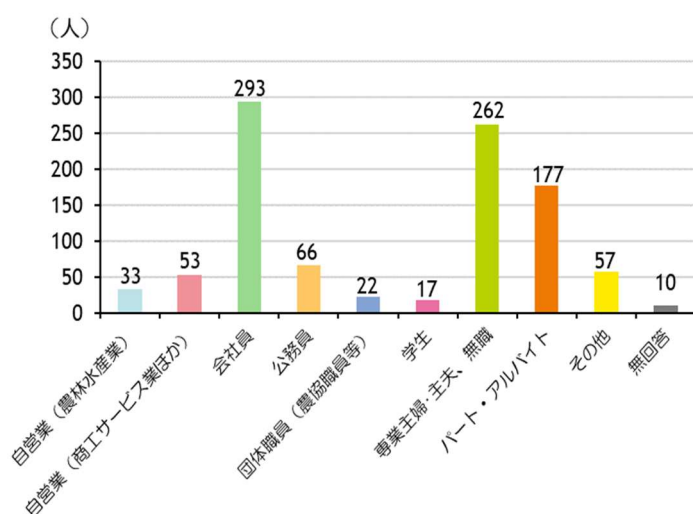


図 2-(3)-1 職業別回答者数

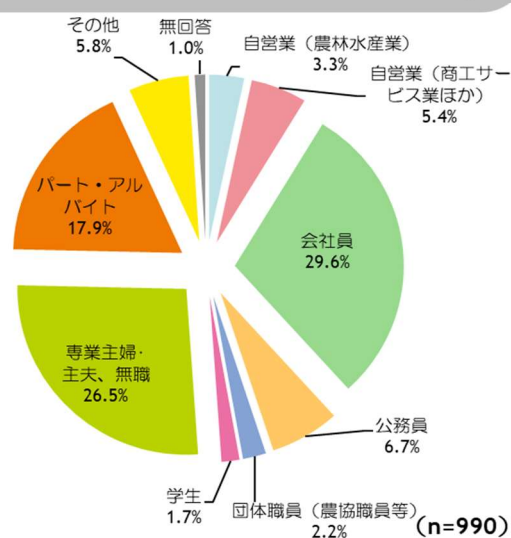


図 2-(3)-2 職業別回答者割合

(4) 職業の場所

職業(通勤先・通学先)の場所別では、「市内(54.9%)」が「市外(38.7%)」を上回った。

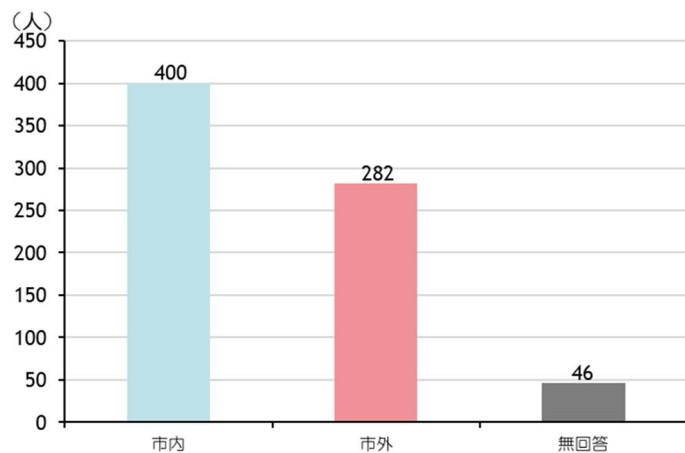


図 2-(4)-1 職業の場所別回答者数

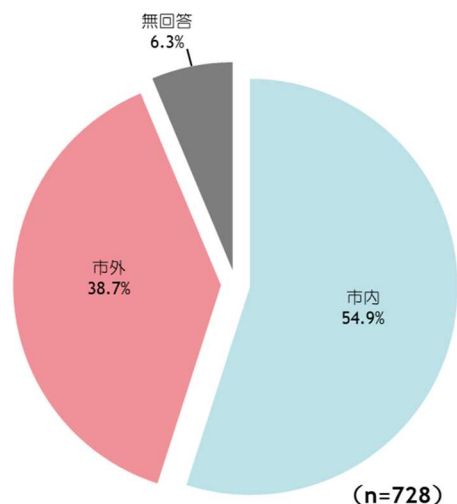


図 2-(4)-2 職業の場所別回答者割合

(5) 家族構成

家族構成別では、「二世世代世帯(親と、子と、孫と、祖父母と)(44.6%)」が最も多く、次いで「夫婦(27.7%)」、「単身(10.6%)」となっている。

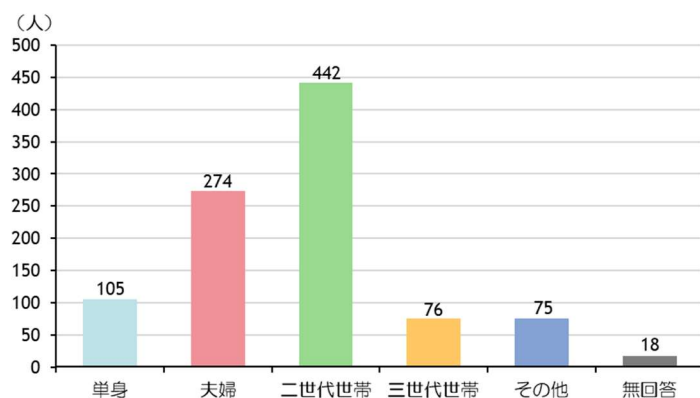


図 2-(5)-1 家族構成別回答者数

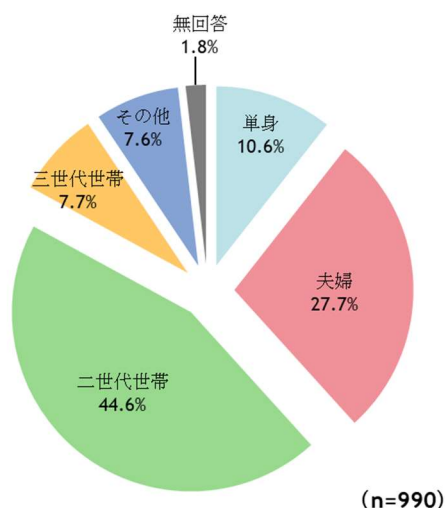


図 2-(5)-2 家族構成別回答者割合

(6) 居住区域

居住区域別では、「埴生小学校区（17.5%）」が最も多く、「更級小学校区（6.4%）」が最も少ない。

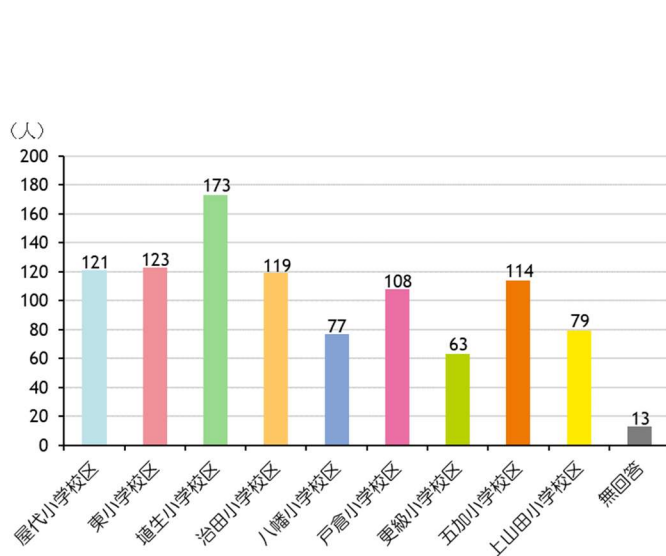


図 2-(6)-1 居住区域別回答者数

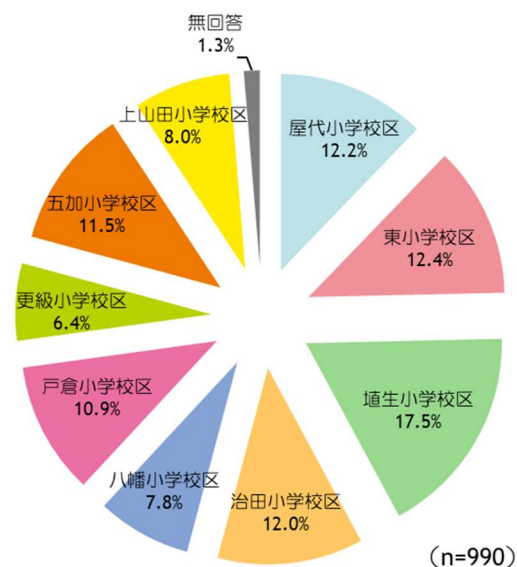


図 2-(6)-2 居住区域別回答者割合

【参考】

～通学区域～

屋代小学校	大字屋代、大字粟佐
東小学校	大字雨宮、大字土口、大字生萱、大字森、大字倉科
埴生小学校	大字寂蒔、大字鋳物師屋、大字打沢、大字小島、大字桜堂、 大字杭瀬下、杭瀬下一・二・三・四・五・六丁目、大字新田、大字中
治田小学校	大字稻荷山、大字野高場、大字桑原、大字八幡のうち中原区
八幡小学校	大字八幡(中原区を除く)
戸倉小学校	大字磯部、大字戸倉、大字戸倉温泉、大字若宮のうち八王子地区、 大字上徳間のうち今井町区・柏王区、大字内川のうち柏王区
更級小学校	大字若宮(八王子地区を除く)、大字羽尾、大字須坂
五加小学校	大字上徳間(今井町区・柏王区を除く)、大字内川(柏王区を除く)、 大字千本柳、大字小船山
上山田小学校	大字力石、大字新山、大字上山田、上山田温泉一・二・三・四丁目

(7) 居住年数

居住年数別では、「30 年以上(62.4%)」が最も多く 6 割以上を占めており、「5 年～10 年未満(5.1%)」が最も少ない。

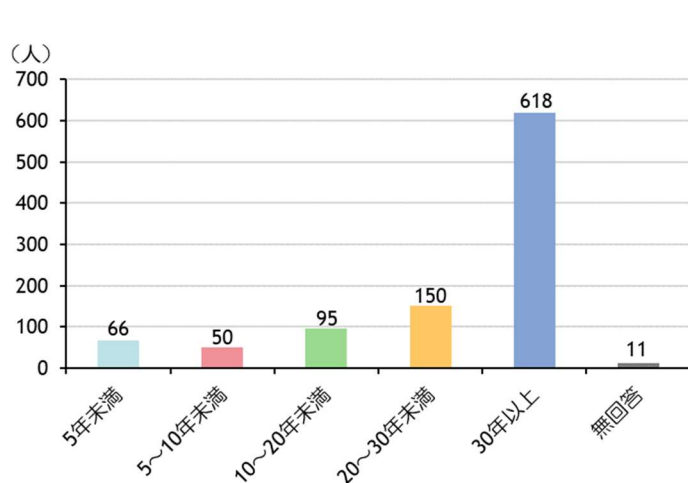


図 2-(7)-1 居住年数別回答者数

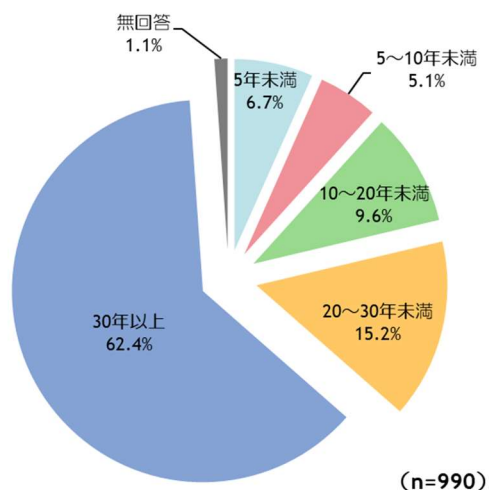


図 2-(7)-2 居住年数別回答者割合

<居住区域でみる居住年数>

どの小学校区も居住年数「30 年以上」が最も多くおおむね 6～7 割を占めている。「5 年未満」が最も多いのは埴生小学校区(12.1%)で、最も少ないのは八幡小学校区(2.6%)となっている。

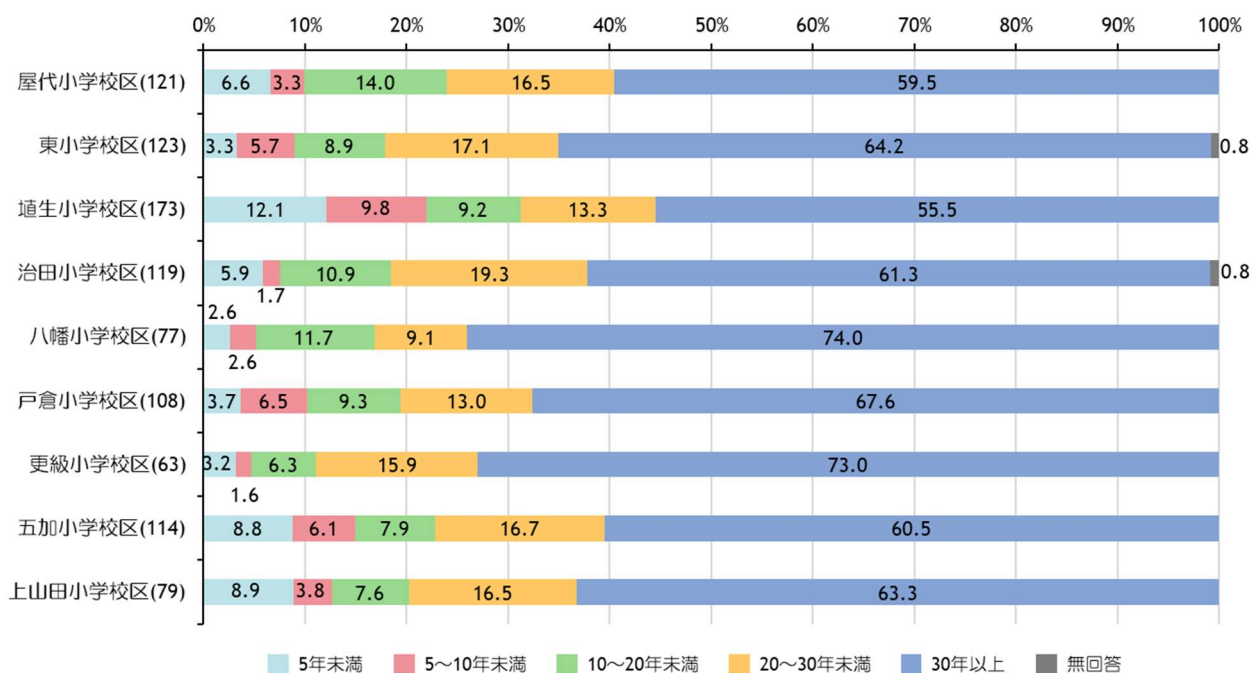


図 2-(7)-3 居住区域別居住年数の回答者割合

3. 調査の結果

(1) 市政への満足度と重要度

① 市政への満足度

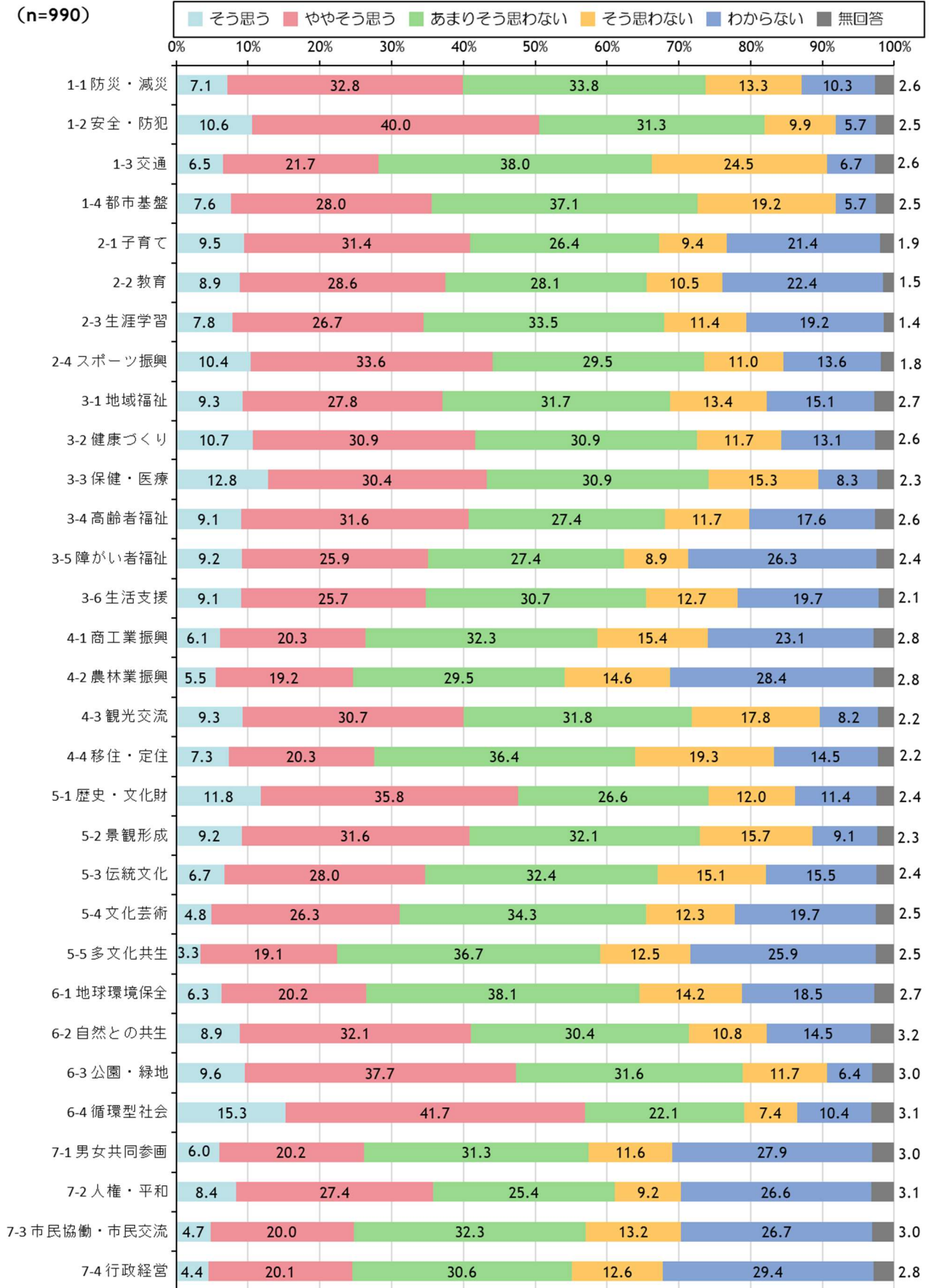
<設問について>

第三次千曲市総合計画に掲げた達成方針 31 項目（巻末資料参照）に対する満足度について、「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」「わからない」の 5 段階のうち、該当する 1 つについて回答を得た。

「そう思う」と「ややそう思う」の 2 つを合わせた“満足度が高い”項目をみると、最も高い項目は「循環型社会(57.0%)」である。次いで「安全・防犯(50.6%)」、「歴史・文化財(47.6%)」「公園・緑地(47.3%)」の順となっている。

「あまりそう思わない」と「そう思わない」の 2 つを合わせた“満足度が低い”項目を見ると、最も低い項目は「交通(62.5%)」である。次いで「都市基盤(56.3%)」、「移住・定住(55.7%)」の順となっている。

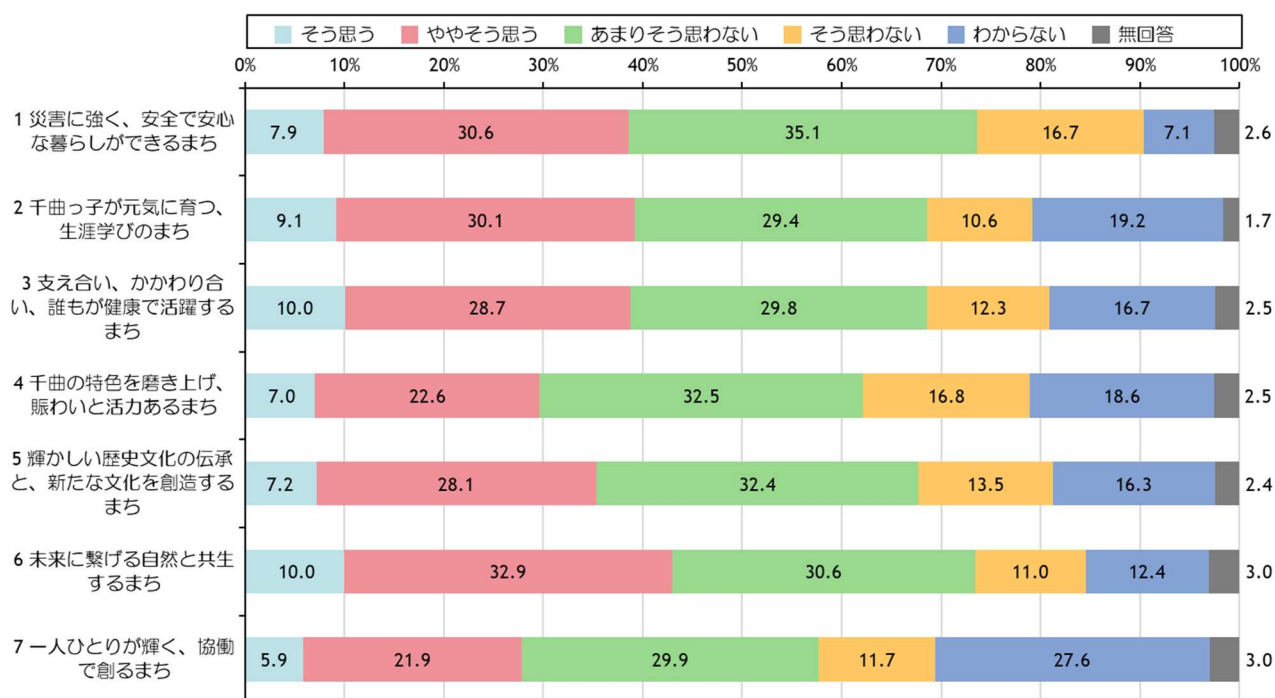
図 3-(1)-1 市政への満足度回答割合



「そう思う」と「ややそう思う」の2つを合わせた“満足度が高い”項目を基本目標ごとに見ると、「6 未来に繋げる自然と共生するまち（42.9%）」が最も高くなっている。

また「あまりそう思わない」と「そう思わない」の2つを合わせた“満足度が低い”項目を見ると、「1 災害に強く、安全で安心な暮らしができるまち（51.8%）」と最も満足度が低く、次いで「4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力のあるまち（49.3%）」となっている。

図 3-(1)-2 市政への満足度回答割合（基本目標ごと）



＜満足度の平均スコア＞

31 項目の市政への満足度について、「そう思う」に+10 点、「ややそう思う」に+5 点、「あまりそう思わない」に-5 点、「そう思わない」に-10 点の点数を与え、平均スコアを求めた。これによると平均スコアの最大は+10 点、最小は-10 点であり点数が大きいほど満足度が高いことになる。

平均スコアが最も高い項目は、「循環型社会(2.04)」である。次いで「安全・防犯 (0.55)」「歴史・文化財 (0.51)」の順となっている。

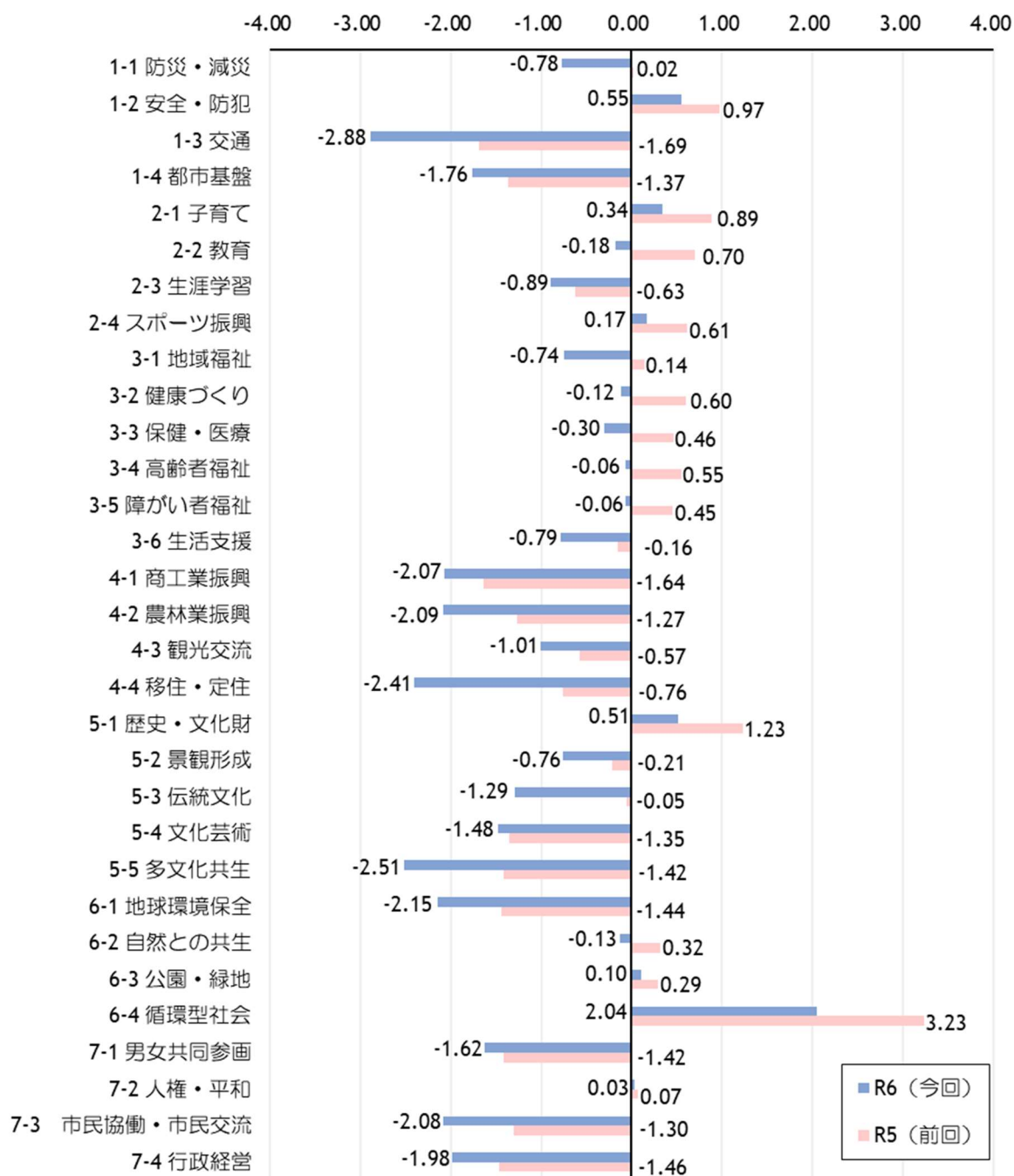
平均スコアが最も低い項目は、「交通(-2.88)」である。次いで「多文化社会(-2.51)」「移住・定住(-2.41)」の順となっている。

31 項目の全体の平均スコアは-1.26 点で、前回は 1.03 点下回った。また、すべての項目で前回は下回っている。

表 3-(1)-3 満足度平均スコア（ランク順）

ランク			項 目	ポイント数		
R6 (今回)	順位 変動	R5 (前回)		R6 (今回)	R5 (前回)	差
1	→	1	6-4 循環型社会	2.04 P	3.23 P	△ 1.19
2	↑	3	1-2 安全・防犯	0.55 P	0.97 P	△ 0.42
3	↓	2	5-1 歴史・文化財	0.51 P	1.23 P	△ 0.72
4	→	4	2-1 子育て	0.34 P	0.89 P	△ 0.55
5	↑	6	2-4 スポーツ振興	0.17 P	0.61 P	△ 0.41
6	↑	12	6-3 公園・緑地	0.10 P	0.29 P	△ 0.19
7	↑	14	7-2 人権・平和	0.03 P	0.07 P	△ 0.04
8	→	8	3-4 高齢者福祉	-0.06 P	0.55 P	△ 0.61
9	↑	10	3-5 障がい者福祉	-0.06 P	0.45 P	△ 0.51
10	↓	7	3-2 健康づくり	-0.12 P	0.60 P	△ 0.72
11	→	11	6-2 自然との共生	-0.13 P	0.32 P	△ 0.45
12	↓	5	2-2 教育	-0.18 P	0.70 P	△ 0.88
13	↓	9	3-3 保健・医療	-0.30 P	0.46 P	△ 0.76
14	↓	13	3-1 地域福祉	-0.74 P	0.14 P	△ 0.88
15	↑	18	5-2 景観形成	-0.76 P	-0.21 P	△ 0.76
16	↓	15	1-1 防災・減災	-0.78 P	0.02 P	△ 0.80
17	→	17	3-6 生活支援	-0.79 P	-0.16 P	△ 0.63
18	↑	20	2-3 生涯学習	-0.89 P	-0.63 P	△ 0.26
19	→	19	4-3 観光交流	-1.01 P	-0.57 P	△ 0.44
20	↓	16	5-3 伝統文化	-1.29 P	-0.05 P	△ 1.24
21	↓	13	5-4 文化芸術	-1.48 P	-1.35 P	△ 0.13
22	↑	25	7-1 男女共同参画	-1.62 P	-1.42 P	△ 0.20
23	↑	24	1-4 都市基盤	-1.76 P	-1.37 P	△ 0.39
24	↑	32	7-4 行政経営	-1.98 P	-1.46 P	△ 0.52
25	↑	29	4-1 商工業振興	-2.07 P	-1.64 P	△ 0.43
26	↓	22	7-3 市民協働・市民交流	-2.08 P	-1.30 P	△ 0.78
27	↓	21	4-2 農林業振興	-2.09 P	-1.27 P	△ 0.82
28	↓	27	6-1 地球環境保全	-2.15 P	-1.44 P	△ 0.71
29	↑	31	4-4 移住・定住	-2.41 P	-1.76 P	△ 0.65
30	↓	26	5-5 多文化共生	-2.51 P	-1.42 P	△ 1.09
31	↓	30	1-3 交通	-2.88 P	-1.69 P	△ 1.19
平 均				-1.26 P	-0.23 P	△ 1.03

図 3-(1)-4 満足度の平均スコア（項目順）



<性別・年齢別の満足度平均スコア>

性別では、男性・女性で1位が同じ項目「循環型社会」となっており、「子育て」は男性・女性・その他で4位以内となった。

年齢別では、18・19歳を除き「循環型社会」が2位以内となっている。そのほかある一定の同じ項目が上位に入っているものの、年齢層によってばらつきが多い結果となった。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	
全 体 (n=990)		循環型社会 (2.04)	安全・防犯 (0.55)	歴史・文化財 (0.51)	子 育 て (0.34)	スポーツ振興 (0.17)	
性 別	男 性 (n=471)	循環型社会 (1.84)	安全・防犯 (0.51)	子 育 て -(0.03)	人権・平和 -(0.07)	教 育 -(0.21)	
	女 性 (n=507)	循環型社会 (2.27)	歴史・文化財 (1.46)	スポーツ振興 (0.93)	子 育 て (0.73)	安全・防犯 (0.62)	
	そ の 他 (n=3)	公園・緑地 (3.33)	循環型社会 (1.67)	市民協働・ 市民交流 (0.00)	子 育 て 同4位(-1.67)	防災・減災 同4位(-1.67)	障がい者福祉 同4位(-1.67)
年 齢 別	18・19歳 (n=8)	生涯学習 (7.00)	高齢者福祉 (5.00)	安全・防犯 (3.57)	地域福祉 同4位(3.00)	障がい者福祉 同4位(3.00)	
	20～29歳 (n=64)	安全・防犯 (3.83)	循環型社会 (2.76)	景観形成 (2.14)	歴史・文化財 (2.11)	自然との共生 (2.10)	
	30～39歳 (n=121)	循環型社会 (1.60)	高齢者福祉 (1.27)	自然との共生 (1.04)	安全・防犯 (1.01)	公園・緑地 (0.99)	
	40～49歳 (n=152)	循環型社会 (2.15)	歴史・文化財 (1.06)	公園・緑地 (0.72)	教 育 (0.38)	スポーツ振興 (0.32)	
	50～59歳 (n=192)	循環型社会 (2.07)	子 育 て (1.03)	自然との共生 (0.54)	歴史・文化財 (0.43)	公園・緑地 (0.41)	
	60～69歳 (n=203)	循環型社会 (1.47)	子 育 て (0.19)	安全・防犯 -(0.16)	歴史・文化財 -(0.54)	人権・平和 -(0.60)	
	70歳以上 (n=238)	循環型社会 (2.69)	保健・医療 (1.81)	障がい者福祉 (1.45)	健康づくり (1.05)	スポーツ振興 (0.83)	

<居住区域別の満足度平均スコア>

居住区域別では、全ての地域で「循環型社会」が1位となっている。

また、「歴史・文化財」が6つの地域で、「子育て」と「スポーツ振興」が5つの地域で5位以内に入り、「循環型社会」と合わせた4つの項目で半数以上を占めている。

そのほか、「安全・防犯」が4つの地域で、「健康づくり」と「高齢者福祉」が3つの地域で、「障がい者福祉」、「人権・平和」、「保健・医療」、「公園・緑地」がそれぞれ2つの地域で5位以内に入る結果となった。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
居 住 区 域 別	屋 代 小 学 校 区 (n=121)	循 環 型 社 会 (2.04)	障がい者福祉 (1.22)	歴 史 ・ 文 化 財 (1.16)	子 育 て (1.06)	公 園 ・ 緑 地 (0.95)
	東 小 学 校 区 (n=123)	循 環 型 社 会 (2.41)	安 全 ・ 防 犯 (1.32)	歴 史 ・ 文 化 財 (1.03)	保 健 ・ 医 療 同4位(0.48)	人 権 ・ 平 和 同4位(0.48)
	埴 生 小 学 校 区 (n=173)	循 環 型 社 会 (2.43)	歴 史 ・ 文 化 財 (1.20)	ス ポー ツ 振 興 (1.18)	子 育 て (0.91)	高 齢 者 福 祉 (0.87)
	治 田 小 学 校 区 (n=119)	循 環 型 社 会 (2.57)	障がい者福祉 (1.97)	安 全 ・ 防 犯 (1.31)	子 育 て (1.21)	健 康 づ く り (0.86)
	八 幡 小 学 校 区 (n=77)	循 環 型 社 会 (3.28)	子 育 て (1.05)	歴 史 ・ 文 化 財 (1.00)	人 権 ・ 平 和 (0.56)	ス ポー ツ 振 興 (0.47)
	戸 倉 小 学 校 区 (n=108)	循 環 型 社 会 (1.44)	ス ポー ツ 振 興 (0.59)	健 康 づ く り (0.27)	子 育 て (0.24)	高 齢 者 福 祉 (0.22)
	更 級 小 学 校 区 (n=63)	循 環 型 社 会 (1.11)	ス ポー ツ 振 興 (0.18)	健 康 づ く り (0.00)	生 活 支 援 -(0.64)	歴 史 ・ 文 化 財 -(0.77)
	五 加 小 学 校 区 (n=114)	循 環 型 社 会 (1.63)	公 園 ・ 緑 地 (0.80)	歴 史 ・ 文 化 財 (0.58)	安 全 ・ 防 犯 (0.57)	ス ポー ツ 振 興 (0.31)
	上 山 田 小 学 校 区 (n=79)	循 環 型 社 会 (1.08)	保 健 ・ 医 療 (0.81)	人 権 ・ 平 和 (0.58)	高 齢 者 福 祉 (0.08)	安 全 ・ 防 犯 -(0.07)

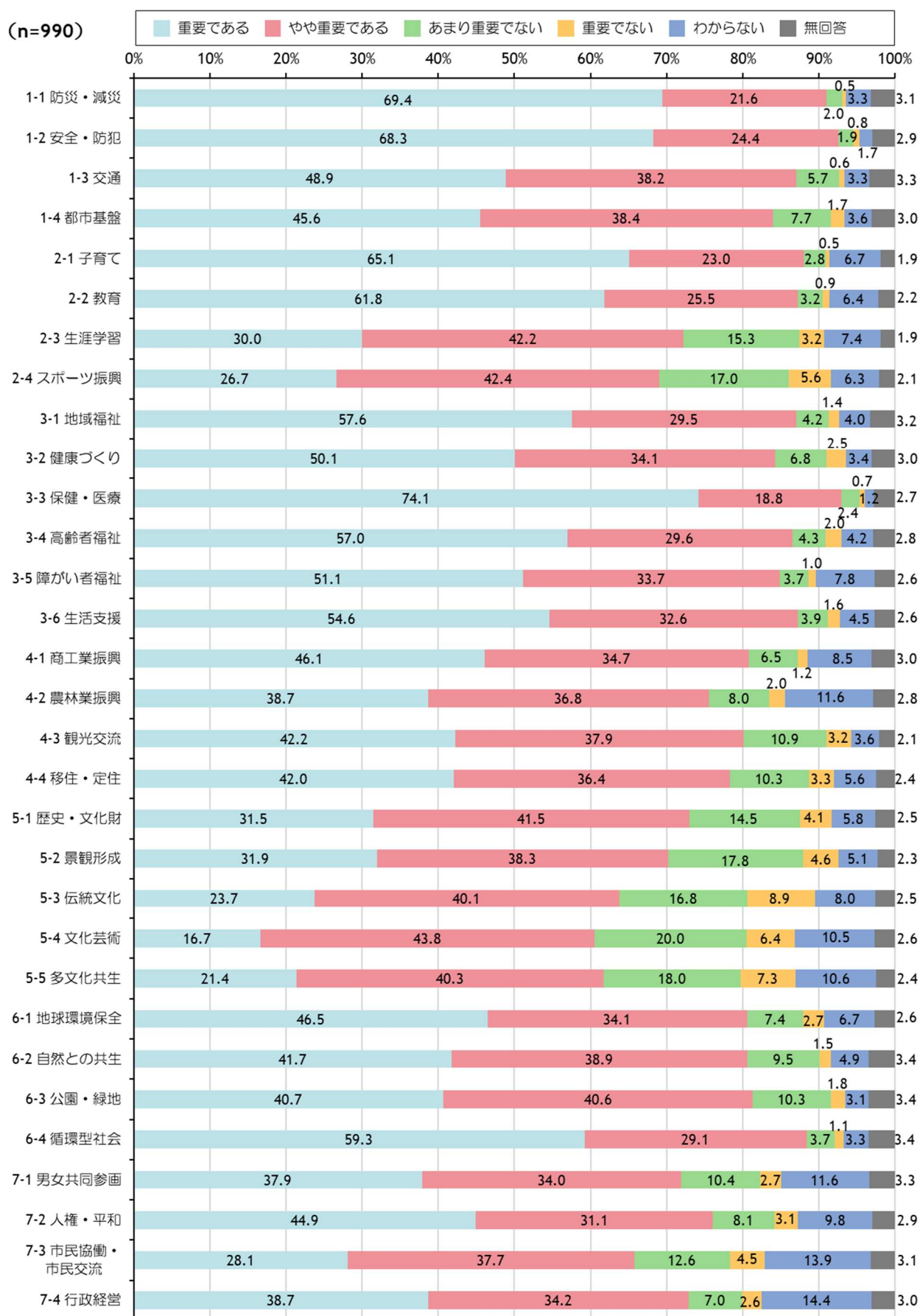
② 市政にとっての重要度

＜設問について＞

第三次千曲市総合計画に掲げた達成方針 31 項目（巻末資料参照）に対する重要度について、「重要である」「やや重要である」「あまり重要でない」「重要でない」「わからない」の 5 段階のうち、該当する 1 つについて回答を得た。

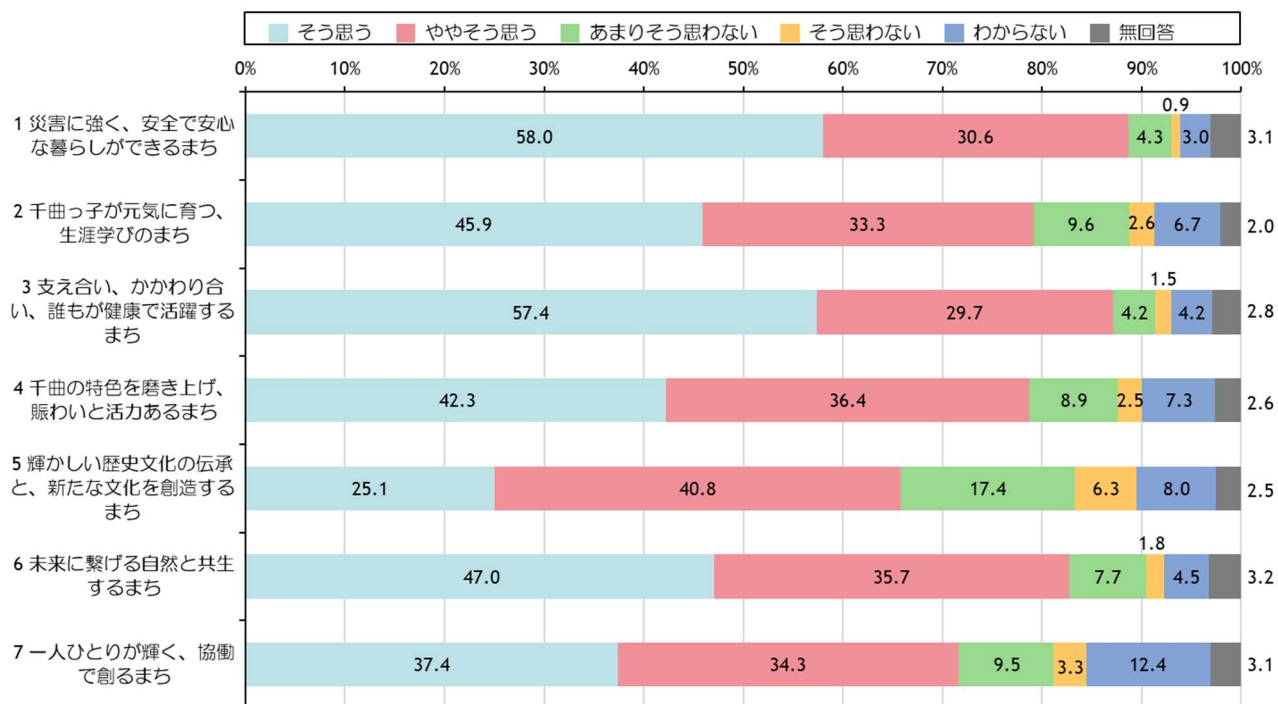
「そう思う」と「ややそう思う」の 2 つを合わせた“重要度が高い”項目をみると、「保健・医療(92.9%)」と最も高く、次いで「安全・防犯(92.7%)」、「防災・減災(91.0%)」、「循環型社会(88.4%)」、「子育て(88.1%)」、「教育(87.3%)」、「交通(87.1%)」、「地域福祉(87.1%)」となった。

図 3-(1)-5 市政にとっての重要度回答割合



「そう思う」と「ややそう思う」の2つを合わせた“重要度が高い”項目を基本目標ごとにみると、「1 災害に強く、安全で安心な暮らしができるまち（88.6%）」と最も高く、次いで、「3 支え合い、かかわり合い、誰もが健康で活躍するまち（87.1%）」、「6 未来に繋げる自然と共生するまち（82.7%）」となっている。

図 3-(1)-6 市政にとっての重要度回答割合(基本目標ごと)



＜重要度の平均スコア＞

満足度と同様に、市政への重要度についても、31項目ごとに「重要である」に+10点、「やや重要である」に+5点、「あまり重要でない」に-5点、「重要でない」に-10点の点数を与え、平均スコアを求めた。

平均スコアが最も高い項目は、「保健・医療(8.50)」である。次いで「防災・減災(8.41)」、「安全・防犯(8.25)」、「子育て(8.17)」の順となっており、上位6位の順位は前回と変わっていない。

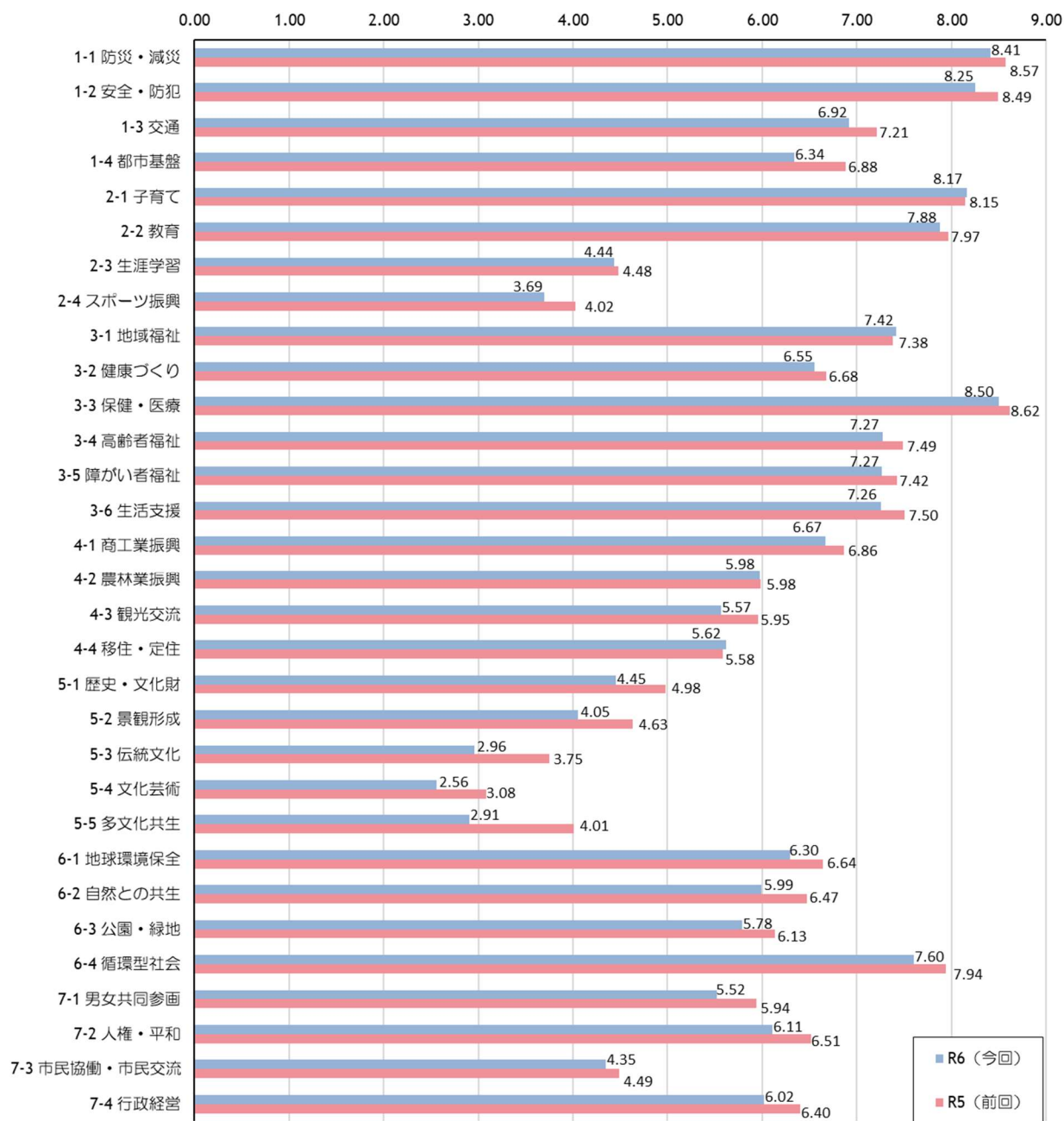
平均スコアが最も低い項目は、「文化芸術(2.56)」である。次いで「多文化共生(2.91)」、「伝統文化(2.96)」、「スポーツ振興(3.69)」の順となっている。

31項目全体の平均スコアは6.03点であり、前回より0.3点下回った。

表 3-(1)-7 重要度平均スコア（ランク順）

ランク			項 目	ポイント数		
R6 (今回)	順位 変動	R5 (前回)		R6 (今回)	R5 (前回)	差
1	→	1	3-3 保健・医療	8.50 P	8.62 P	△ 0.12
2	→	2	1-1 防災・減災	8.41 P	8.57 P	△ 0.16
3	→	3	1-2 安全・防犯	8.25 P	8.49 P	△ 0.24
4	→	4	2-1 子育て	8.17 P	8.15 P	0.02
5	→	5	2-2 教育	7.88 P	7.97 P	△ 0.09
6	→	6	6-4 循環型社会	7.60 P	7.94 P	△ 0.34
7	↑	10	3-1 地域福祉	7.42 P	7.38 P	0.04
8	→	8	3-4 高齢者福祉	7.27 P	7.49 P	△ 0.22
9	→	9	3-5 障がい者福祉	7.27 P	7.42 P	△ 0.15
10	↓	7	3-6 生活支援	7.26 P	7.50 P	△ 0.24
11	→	11	1-3 交通	6.92 P	7.21 P	△ 0.29
12	↑	13	4-1 商工業振興	6.67 P	6.86 P	△ 0.19
13	↑	14	3-2 健康づくり	6.55 P	6.68 P	△ 0.13
14	↓	12	1-4 都市基盤	6.34 P	6.88 P	△ 0.54
15	→	15	6-1 地球環境保全	6.30 P	6.64 P	△ 0.34
16	→	16	7-2 人権・平和	6.11 P	6.51 P	△ 0.40
17	↑	18	7-4 行政経営	6.02 P	6.40 P	△ 0.38
18	↓	17	6-2 自然との共生	5.99 P	6.47 P	△ 0.48
19	↑	20	4-2 農林業振興	5.98 P	5.98 P	△ 0.00
20	↓	19	6-3 公園・緑地	5.78 P	6.13 P	△ 0.35
21	↑	23	4-4 移住・定住	5.62 P	5.58 P	0.04
22	↓	21	4-3 観光交流	5.57 P	5.95 P	△ 0.38
23	↓	22	7-1 男女共同参画	5.52 P	5.94 P	△ 0.42
24	→	24	5-1 歴史・文化財	4.45 P	4.98 P	△ 0.53
25	↑	27	2-3 生涯学習	4.44 P	4.48 P	△ 0.04
26	→	26	7-3 市民協働・市民交流	4.35 P	4.49 P	△ 0.14
27	↓	25	5-2 景観形成	4.05 P	4.63 P	△ 0.58
28	→	28	2-4 スポーツ振興	3.69 P	4.02 P	△ 0.33
29	↑	30	5-3 伝統文化	2.96 P	3.75 P	△ 0.79
30	↓	29	5-5 多文化共生	2.91 P	4.01 P	△ 1.10
31	→	31	5-4 文化芸術	2.56 P	3.08 P	△ 0.52
平 均				6.03 P	6.33 P	△ 0.30

図 3-(1)-8 重要度の平均スコア（項目順）



<性別・年齢別の重要度平均スコア>

性別では、男性・女性の1位から5位まで順位は異なるが選択した項目は全て一致している。

年齢別では、「安全・防犯」が全ての年齢層で5位以内となっている。また、18・19歳を除く年齢区分において「保健・医療」「防災・減災」が、70歳以上を除く年齢区分において「子育て」が5位以内に入っている。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位		
全 体 (n=990)		保健・医療 (8.62)	防災・減災 (8.57)	安全・防犯 (8.49)	子 育 て (8.15)	教 育 (7.97)		
性 別	男 性 (n=471)	防災・減災 (8.29)	安全・防犯 (8.22)	保健・医療 (8.12)	子 育 て (8.07)	教 育 (7.59)		
	女 性 (n=507)	保健・医療 (8.84)	防災・減災 (8.58)	子 育 て (8.35)	安全・防犯 (8.34)	教 育 (8.22)		
	そ の 他 (n=3)	人権・平和 (10.00)	保健・医療 同2位(8.33)	交 通 同2位(8.33)	障がい者福祉 同2位(8.33)	生 活 支 援 同2位(8.33)	商工業振興 同2位(8.33)	多文化共生 同2位(8.33)
年 齢 別	18・19歳 (n=8)	子 育 て (9.29)	安全・防犯 (8.75)	生涯学習 同3位(8.57)	地域福祉 同3位(8.57)	高齢者福祉 同3位(8.57)	生活支援 同3位(8.57)	農林業振興 同3位(8.57)
	20～29歳 (n=64)	保健・医療 (8.81)	防災・減災 (8.52)	安全・防犯 (8.47)	子 育 て (8.19)	教 育 (7.84)		
	30～39歳 (n=121)	子 育 て (8.77)	保健・医療 (8.56)	安全・防犯 (8.36)	教 育 (8.27)	防災・減災 (8.03)		
	40～49歳 (n=152)	保健・医療 (8.76)	教 育 (8.33)	子 育 て (8.32)	防災・減災 (8.23)	安全・防犯 (8.13)		
	50～59歳 (n=192)	防災・減災 (8.42)	保健・医療 (8.26)	安全・防犯 (8.24)	子 育 て (7.93)	循環型社会 (7.53)		
	60～69歳 (n=203)	防災・減災 (8.62)	保健・医療 (8.43)	子 育 て (8.41)	安全・防犯 (8.32)	地域福祉 (7.88)		
	70歳以上 (n=238)	防災・減災 同1位(8.54)	保健・医療 同1位(8.54)	安全・防犯 (8.21)	循環型社会 (8.05)	地域福祉 (8.04)		

<居住区域別の重要度平均スコア>

居住区域別では、全ての地域で「保健・医療」が4位以内で「防災・減災」、「安全・防犯」、「子育て」が5位以内となっており、順位は異なるが選択した項目が集中していることがわかった。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
居 住 区 域 別	屋 代 小 学 校 区 (n=121)	安全・防犯 (8.46)	保健・医療 (8.43)	防災・減災 (8.02)	子 育 て (7.87)	教 育 (7.86)
	東 小 学 校 区 (n=123)	保健・医療 (8.62)	防災・減災 (8.26)	子 育 て (8.21)	安全・防犯 (8.01)	循環型社会 (7.79)
	埴 生 小 学 校 区 (n=173)	保健・医療 (8.91)	防災・減災 (8.50)	安全・防犯 (8.21)	子 育 て (8.05)	教 育 (7.92)
	治 田 小 学 校 区 (n=119)	子 育 て (9.09)	教 育 (9.05)	保健・医療 (8.68)	安全・防犯 (8.35)	防災・減災 (8.25)
	八 幡 小 学 校 区 (n=77)	防災・減災 (8.13)	循環型社会 (8.06)	保健・医療 (8.01)	安全・防犯 (8.00)	子 育 て (7.54)
	戸 倉 小 学 校 区 (n=108)	防災・減災 (8.79)	保健・医療 (8.56)	安全・防犯 (8.30)	子 育 て (8.26)	生活支援 (8.25)
	更 級 小 学 校 区 (n=63)	子 育 て (8.93)	保健・医療 (8.67)	防災・減災 (8.51)	教 育 (8.42)	安全・防犯 (8.36)
	五 加 小 学 校 区 (n=114)	防災・減災 (8.76)	安全・防犯 (8.48)	子 育 て (8.38)	保健・医療 (8.10)	地域福祉 (7.64)
	上 山 田 小 学 校 区 (n=79)	防災・減災 (8.60)	保健・医療 (8.22)	安全・防犯 (8.18)	循環型社会 (7.73)	子 育 て (7.54)

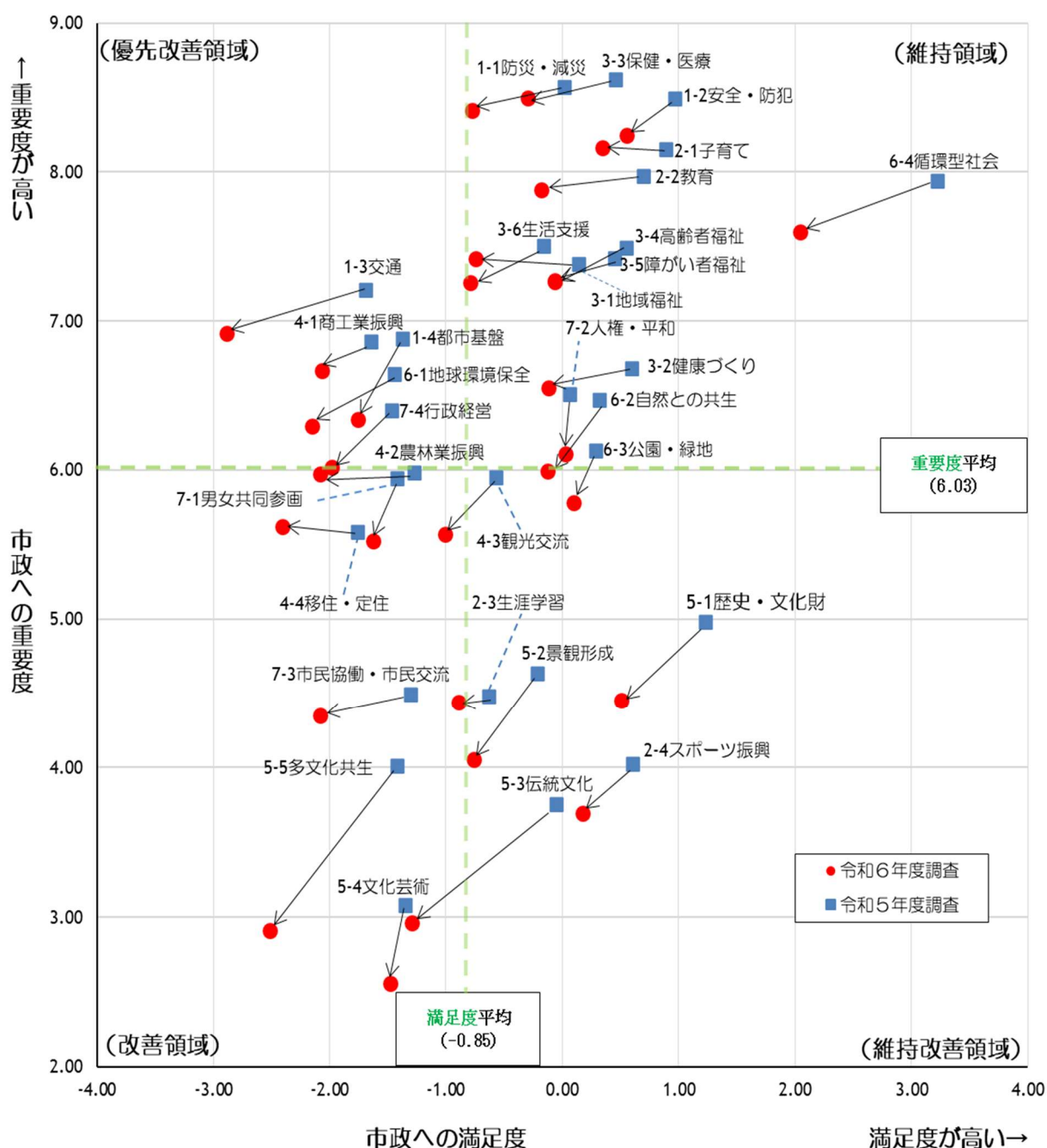
③ 満足度と重要度の相関

31項目について、市政への満足度平均スコアと、市政にとっての重要度平均スコアの相関を示した。

この図では、より左上にある項目ほど「重要度は高いが、満足度が低い」ことになり、今後の市政の重点課題になるものと考えられる。

令和5年度に引き続き「交通」、「商工業振興」、「都市基盤」、「地球環境保全」が市政の重点課題となっている。

図 3-(1)-9 市政への満足度と重要度の相関図(令和5年度との比較)



(2) 市政への要望

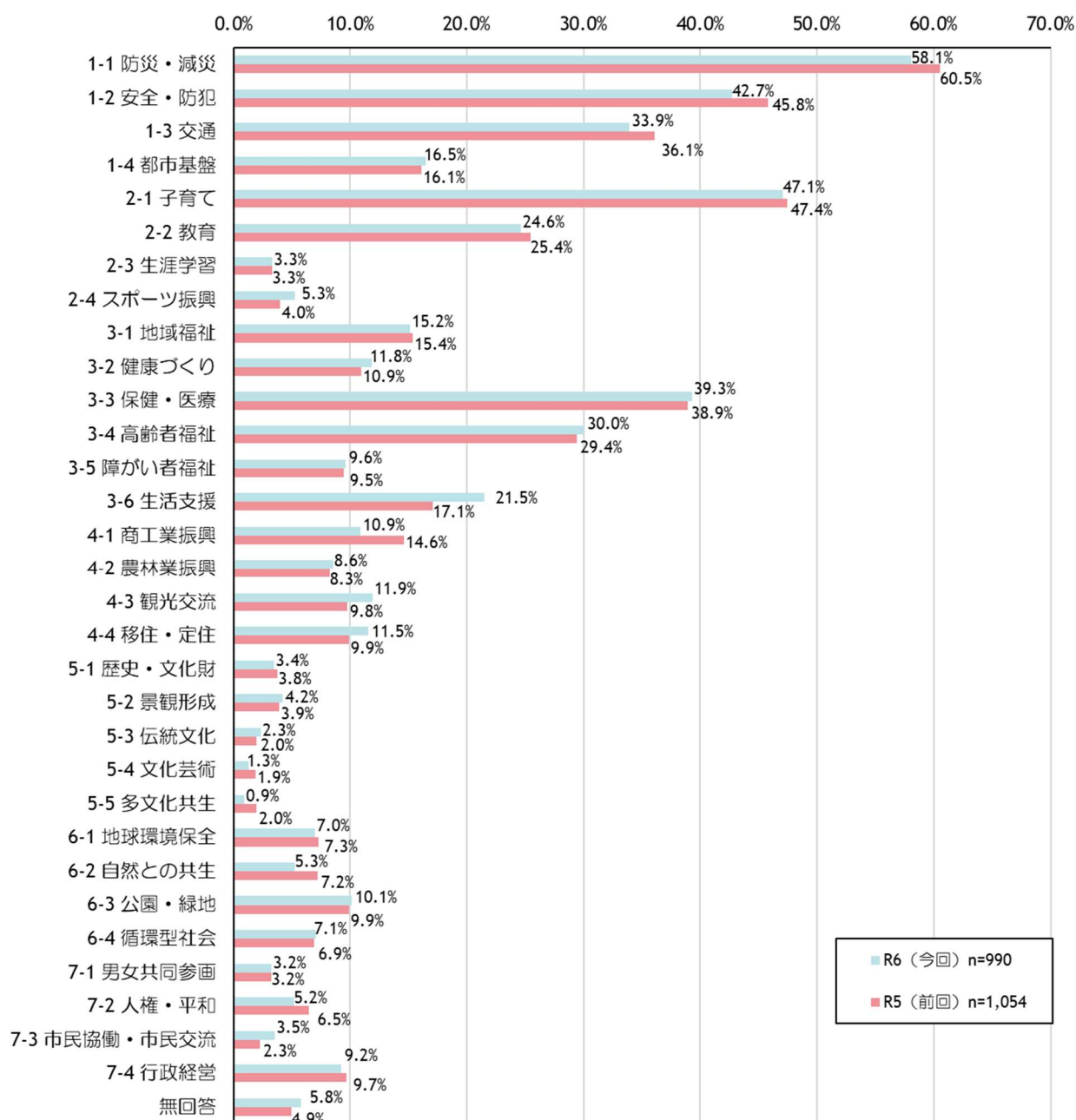
<設問について>

第三次千曲市総合計画に掲げた達成方針 31 項目（巻末資料参照）について、特に重要だと考える施策を 5 項目選び、回答を得た。

「防災・減災（58.1%）」が最も高くなっており、次いで、「子育て（47.1%）」、「安全・防犯（42.7%）」となっている。

昨年と比較して全体的に大きく増減した項目は無いが、「商工業振興」が 3.7%下落し、「生活支援」が 4.4%上昇した。

図 3-(2) 市政への要望回答割合



<性別・年齢別の市政への要望>

性別では、いずれも「防災・減災」が1位となった。

男性・女性ともに「子育て」、「安全・防犯」がそれぞれ4位以内に入っている。

年齢別では、「防災・減災」が全ての年齢区分で2位以内、「安全・防犯」、「保健・医療」の順位は5位以内となった。

全体的に性別、年齢別で同じ順位に同じ項目が入る結果となった。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位		
全 体 (n=990)		防災・減災 (58.1%)	子 育 て (47.1%)	安全・防犯 (42.7%)	保健・医療 (39.3%)	交 通 (33.9%)		
性 別	男 性 (n=471)	防災・減災 (58.8%)	安全・防犯 同2位(44.8%)	子 育 て 同2位(44.8%)	交 通 (37.2%)	保健・医療 (36.1%)		
	女 性 (n=507)	防災・減災 (58.2%)	子 育 て (49.7%)	保健・医療 (42.6%)	安全・防犯 (41.2%)	高齢者福祉 (34.5%)		
	その他 (n=3)	防災・減災 同1位(66.7%)	障がい者福祉 同1位(66.7%)	生活支援 同1位(66.7%)	移住・定住 同1位(66.7%)	交 通 同5位(33.3%)	教 育 同5位(33.3%)	生涯学習 同5位(33.3%)
年 齢 別	18・19歳 (n=8)	防災・減災 同1位(62.5%)	安全・防犯 同1位(62.5%)	子 育 て 同3位(50%)	保健・医療 同3位(50%)	交 通 同5位(37.5%)	スポーツ振興 同5位(37.5%)	観光交流 同5位(37.5%)
	20～29歳 (n=64)	子 育 て (54.7%)	防災・減災 (48.4%)	安全・防犯 (43.8%)	保健・医療 (35.9%)	交 通 (34.4%)		
	30～39歳 (n=121)	子 育 て (68.6%)	防災・減災 (58.7%)	安全・防犯 (49.6%)	保健・医療 (39.7%)	教 育 (36.4%)		
	40～49歳 (n=152)	子 育 て (58.6%)	防災・減災 (50.0%)	安全・防犯 (46.1%)	保健・医療 (43.4%)	交 通 (34.9%)		
	50～59歳 (n=192)	防災・減災 (58.9%)	子 育 て (46.9%)	安全・防犯 (43.8%)	保健・医療 (42.7%)	交 通 (40.1%)		
	60～69歳 (n=203)	防災・減災 (59.6%)	子 育 て (44.8%)	安全・防犯 (42.9%)	高齢者福祉 (37.4%)	保健・医療 (36.0%)		
	70歳以上 (n=238)	防災・減災 (64.7%)	高齢者福祉 (39.5%)	保健・医療 (37.8%)	安全・防犯 (36.1%)	交 通 (30.7%)		

<居住区域別の市政への要望>

居住区域別では、全ての地域で「防災・減災」が1位、「子育て」、「安全・防犯」、「保健・医療」が5位以内、埴生小学校区を除く全ての区域において「交通」が5位以内になっており、上位の項目は区域間であまり差がないことがわかった。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
居 住 区 域 別	屋 代 小 学 校 区 (n=121)	防災・減災 (63.6%)	子 育 て (48.8%)	安全・防犯 (47.1%)	保健・医療 (36.4%)	交 通 (35.5%)
	東 小 学 校 区 (n=123)	防災・減災 (54.5%)	子 育 て (53.7%)	保健・医療 (44.7%)	安全・防犯 (40.7%)	交 通 (37.4%)
	埴 生 小 学 校 区 (n=173)	防災・減災 (64.7%)	子 育 て (50.9%)	保健・医療 (39.3%)	安全・防犯 (34.1%)	高齢者福祉 (31.8%)
	治 田 小 学 校 区 (n=119)	防災・減災 (54.6%)	子 育 て (47.9%)	保健・医療 (42.0%)	安全・防犯 (40.3%)	交 通 (29.4%)
	八 幡 小 学 校 区 (n=77)	防災・減災 (53.2%)	安全・防犯 (48.1%)	子 育 て (41.6%)	保健・医療 (39.0%)	交 通 (28.6%)
	戸 倉 小 学 校 区 (n=108)	防災・減災 (59.3%)	安全・防犯 (43.5%)	子 育 て (38.0%)	保健・医療 (34.3%)	交 通 (29.6%)
	更 級 小 学 校 区 (n=63)	防災・減災 (49.2%)	子 育 て 同2位(44.4%)	保健・医療 同2位(44.4%)	安全・防犯 (42.9%)	交 通 (36.5%)
	五 加 小 学 校 区 (n=114)	防災・減災 (57.0%)	子 育 て (54.4%)	安全・防犯 (45.6%)	交 通 (38.6%)	保健・医療 (36.8%)
	上 山 田 小 学 校 区 (n=79)	防災・減災 (63.3%)	安全・防犯 (51.9%)	交 通 (41.8%)	保健・医療 (38.0%)	子 育 て (36.7%)

(3) 市政に対する不満

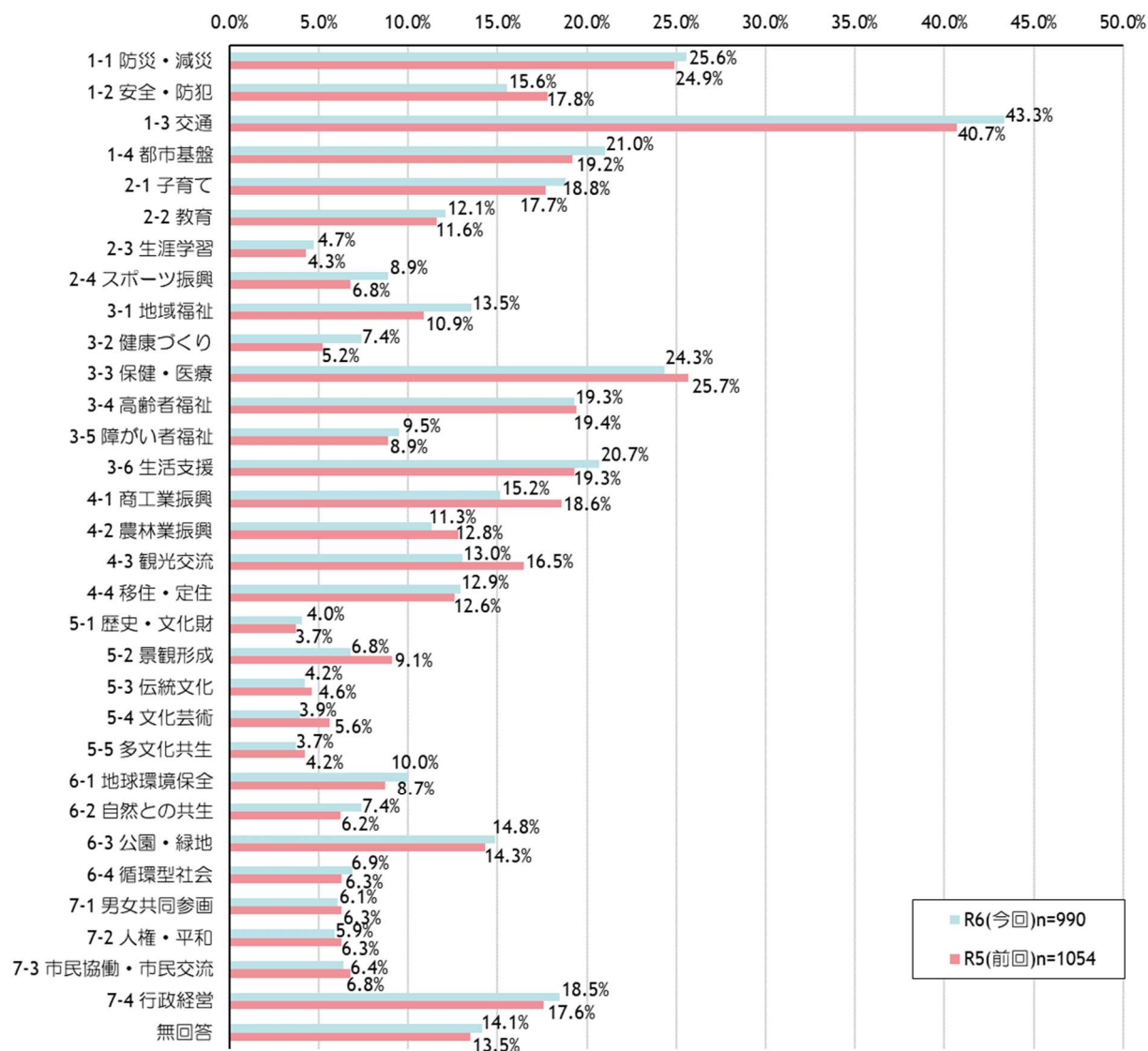
<設問について>

第三次千曲市総合計画に掲げた達成方針 31 項目（巻末資料参照）について、特に不満を感じる施策を 5 項目選び、回答を得た。

「交通(43.3%)」が最も多く、次いで「防災・減災(25.6%)」、「保健・医療(24.3%)」、「都市基盤(21.0%)」の順となっている。

昨年と比較すると、「安全・防犯」、「商工業振興」、「観光交流」、「景観形成」などの不満割合が下がり「交通」「地域福祉」などが上がった。それ以外の項目は全体的にあまり変化はなかった。

図 3-(3) 市政に対する不満回答割合



<性別・年齢別の市政に対する不満>

性別では、いずれも「交通」が1位となっており、「防災・減災」が上位に入っている。男性・女性では「保健・医療」が4位以内、女性・その他では「生活支援」が5位以内となっている。

年齢別では、すべての年齢層で「交通」が2位以内となっており、50～69歳を除く全ての年代区分において「子育て」が5位以内に入っている。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位		
全 体 (n=990)		交 通 (43.3%)	防災・減災 (25.6%)	保健・医療 (24.3%)	都市基盤 (21.0%)	生活支援 (20.7%)		
性 別	男 性 (n=471)	交 通 (46.7%)	都市基盤 (26.8%)	防災・減災 (26.1%)	保健・医療 (22.3%)	行政経営 (21.4%)		
	女 性 (n=507)	交 通 (40.2%)	保健・医療 (26.2%)	防災・減災 (25.2%)	高齢者福祉 (22.7%)	生活支援 (20.5%)		
	その他 (n=3)	交 通 (100.0%)	生活支援 同2位(66.7%)	障がい者福祉 同2位(66.7%)	防災・減災 同4位(33.3%)	都市基盤 同4位(33.3%)	高齢者福祉 同4位(33.3%)	移住・定住 同4位(33.3%)
年 齢 別	18・19歳 (n=8)	防災・減災 (50.0%)	交 通 同2位(37.5%)	都市基盤 同2位(37.5%)	安全・防犯 同2位(37.5%)	子 育 て 同2位(37.5%)		
	20～29歳 (n=64)	交 通 (43.8%)	子 育 て 同2位(26.6%)	保健・医療 同2位(26.6%)	公園・緑地 (23.4%)	防災・減災 (21.9%)		
	30～39歳 (n=121)	交 通 (43.8%)	子 育 て (33.1%)	都市基盤 (28.9%)	保健・医療 (26.4%)	教 育 (21.5%)		
	40～49歳 (n=152)	交 通 (44.7%)	子 育 て (27.6%)	防災・減災 (27.0%)	保健・医療 (25.7%)	生活支援 (24.3%)		
	50～59歳 (n=192)	交 通 (50.5%)	保健・医療 (25.0%)	都市基盤 同3位(23.4%)	高齢者福祉 同3位(23.4%)	行政経営 (20.8%)		
	60～69歳 (n=203)	交 通 (43.3%)	防災・減災 (29.6%)	保健・医療 (29.1%)	高齢者福祉 (24.6%)	行政経営 (20.7%)		
	70歳以上 (n=238)	防災・減災 (38.2%)	交 通 (31.1%)	観光交流 (21.8%)	子 育 て (21.4%)	地域福祉 (19.7%)		

<居住区域別の市政に対する不満>

居住区域別では、すべての居住区で「交通」が1位、「防災・減災」が5位以内となっている。「生活支援」は埴生小学校区、上山田小学校区を除き5位以内となった。

全ての居住区において、ある一定の項目が上位を占める結果となった。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
居 住 区 域 別	屋 代 小 学 校 区 (n=121)	交 通 (44.6%)	都 市 基 盤 (28.1%)	生 活 支 援 (26.4%)	防 災 ・ 減 災 (22.3%)	行 政 経 営 (20.7%)
	東 小 学 校 区 (n=123)	交 通 (51.2%)	子 育 て (24.4%)	防 災 ・ 減 災 (22.8%)	生 活 支 援 同4位 (20.3%)	高 齢 者 福 祉 同4位 (20.3%)
	埴 生 小 学 校 区 (n=173)	交 通 (39.3%)	防 災 ・ 減 災 (29.5%)	保 健 ・ 医 療 (25.4%)	都 市 基 盤 (22.0%)	子 育 て (20.8%)
	治 田 小 学 校 区 (n=119)	交 通 (38.7%)	防 災 ・ 減 災 同2位 (24.4%)	生 活 支 援 同2位 (24.4%)	保 健 ・ 医 療 (23.5%)	高 齢 者 福 祉 (22.7%)
	八 幡 小 学 校 区 (n=77)	交 通 (46.8%)	農 林 業 振 興 (23.4%)	防 災 ・ 減 災 (22.1%)	生 活 支 援 同4位 (20.8%)	行 政 経 営 同4位 (20.8%)
	戸 倉 小 学 校 区 (n=108)	交 通 (38.9%)	防 災 ・ 減 災 (33.3%)	保 健 ・ 医 療 (26.9%)	都 市 基 盤 (24.1%)	生 活 支 援 (23.1%)
	更 級 小 学 校 区 (n=63)	交 通 (60.3%)	保 健 ・ 医 療 (36.5%)	都 市 基 盤 同3位 (25.4%)	生 活 支 援 同3位 (25.4%)	防 災 ・ 減 災 (22.2%)
	五 加 小 学 校 区 (n=114)	交 通 (36.8%)	保 健 ・ 医 療 (28.9%)	防 災 ・ 減 災 (24.6%)	生 活 支 援 (21.1%)	高 齢 者 福 祉 (19.3%)
	上 山 田 小 学 校 区 (n=79)	交 通 (45.6%)	防 災 ・ 減 災 (25.3%)	保 健 ・ 医 療 (21.5%)	都 市 基 盤 (19.0%)	安 全 ・ 防 犯 (17.7%)

(4) 『SDGs』について

<設問について>

千曲市ではSDGsの推進に取り組んでいる。SDGsに関心があるかについて「関心がある」「まあまあ関心がある」「あまり関心がない」「関心がない」「わからない・知らなかった」の5つのうち、該当する1つについて回答を得た。

「SDGs」について、「まあまあ関心がある」(48.8%)が最も多く、次いで「あまり関心がない(17.4%)」「関心がある(15.6%)」となった。

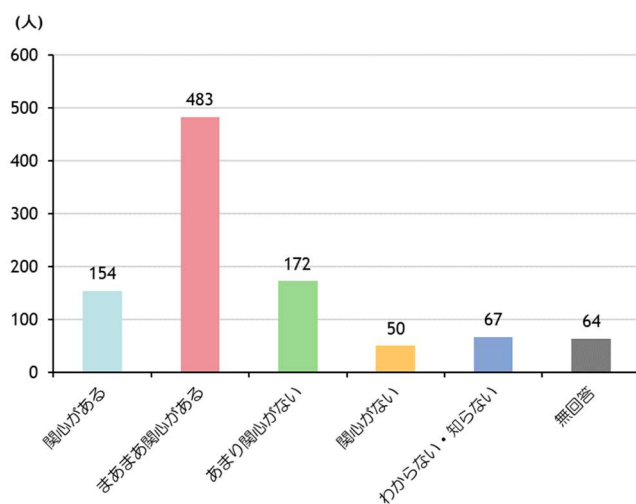


図 3-(4)-1 回答者数

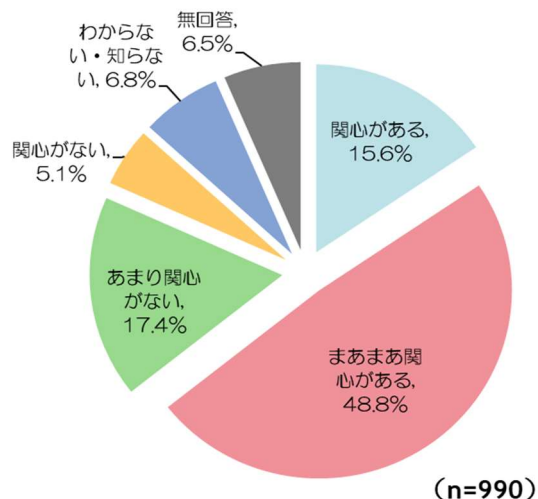


図 3-(4)-2 回答者割合

【性別による「SDGs」への関心について】

得られた回答でみると、性別では男性・女性では「まあまあ関心がある」が最も多くなった。

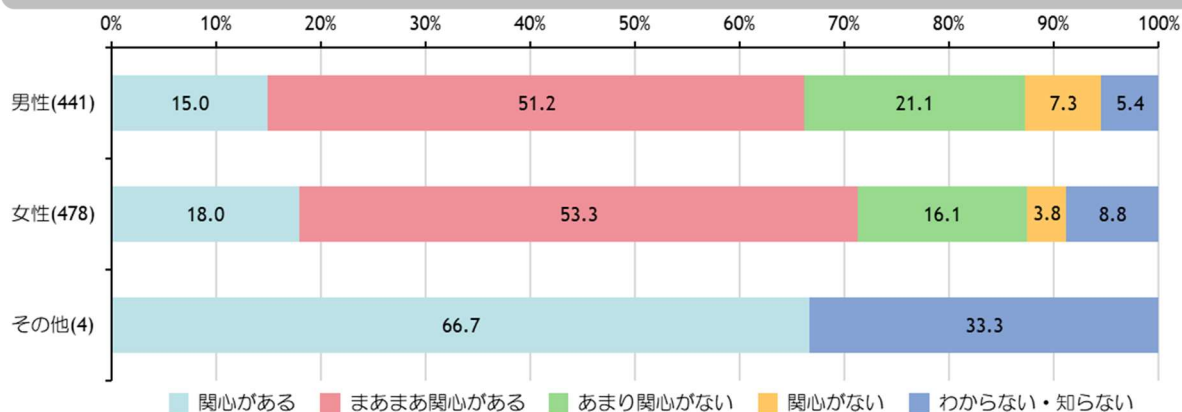


図 3-(4)-3 性別回答者割合(無回答者を除く)

【年齢別による「SDGs」への関心について】

得られた回答でみると、70歳以上を除く全ての年齢層で「関心がある」と「まあまあ関心がある」を合わせた割合が6割以上となった。

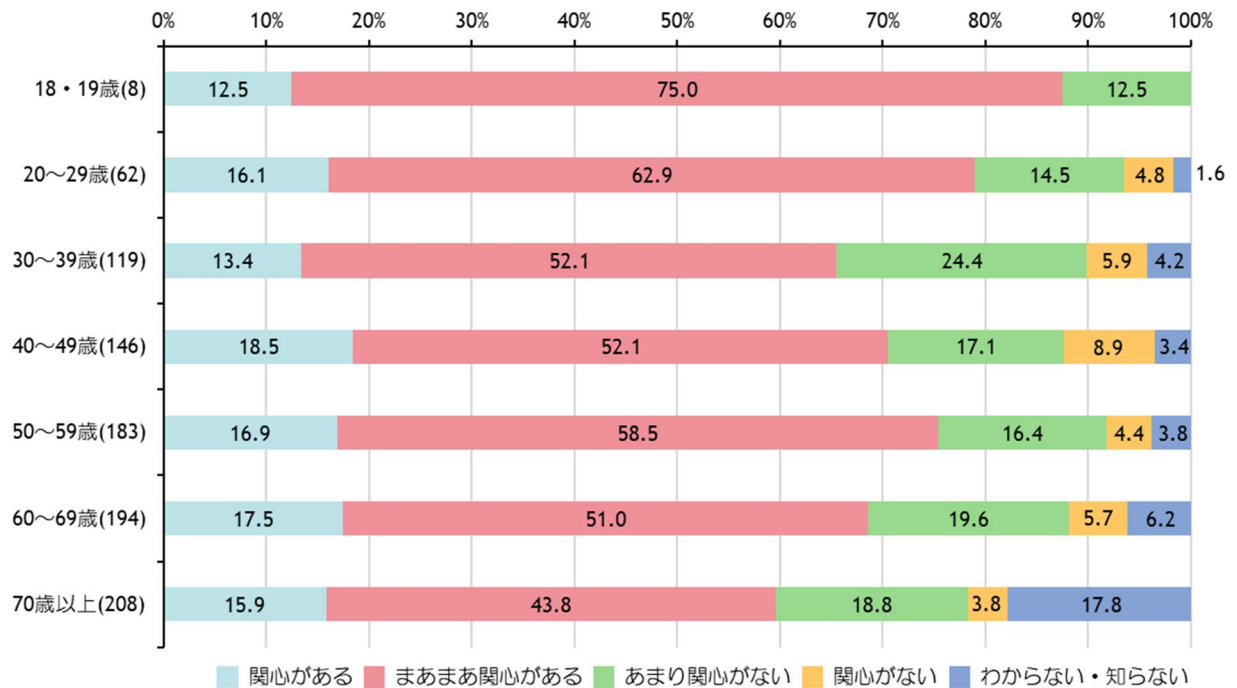


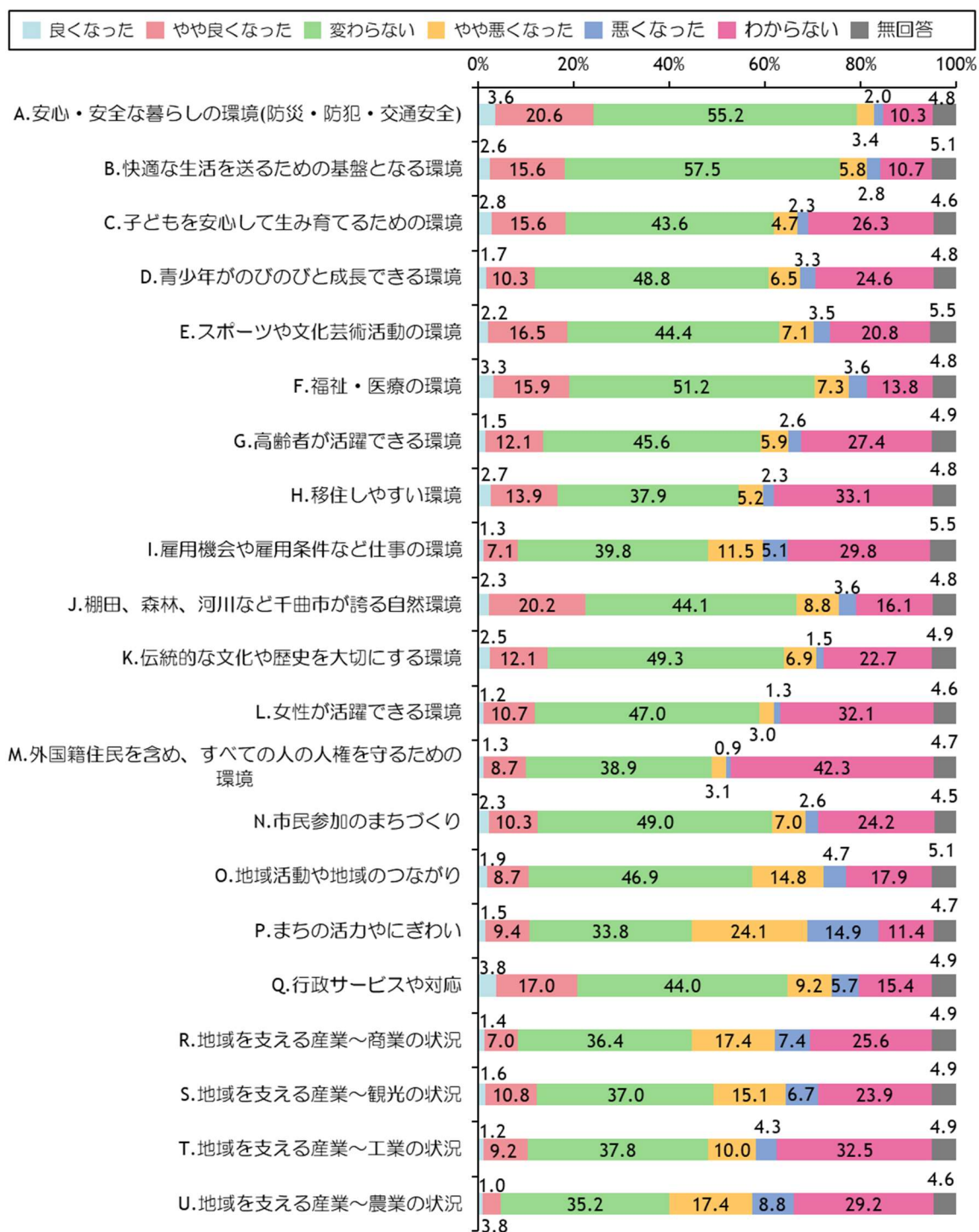
図 3-(4)-4 年齢別回答者割合(無回答者を除く)

(5) 千曲市の変化について

<設問について>

千曲市の暮らしの環境やまちの状況、産業などの状況に関する 21 項目について、「良くなった」「やや良くなった」「変わらない」「やや悪くなった」「悪くなった」「わからない」の 6 段階のうち、該当する 1 つについて回答を得た。

<項目ごとの回答割合>



< 5 年での変化に関する平均スコア一覧表 >

総合順位	項目	点数	男	女	その他	18・19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1	A. 安心・安全な暮らしの環境（防災・防犯・交通安全）	1.20	① 1.14	① 1.27	① 5.00	⑤ 2.50	③ 1.85	① 2.26	① 1.45	⑦ 0.72	① 0.55	① 1.44
2	C. 子どもを安心して生み育てるための環境	0.86	④ 0.62	② 1.07	② 5.00	⑫ 0.83	⑬ 0.86	③ 1.76	③ 0.99	④ 0.86	② 0.45	⑤ 0.68
3	H. 移住しやすい環境	0.77	③ 0.68	③ 0.87	⑩ 3.33	③ 3.00	① 2.58	② 1.78	④ 0.74	③ 0.86	⑥ 0.12	⑩ 0.23
4	M. 外国籍住民を含め、すべての人の人権を守るための環境	0.60	⑥ 0.49	⑥ 0.73	⑭ 2.50	① 5.00	⑦ 1.21	④ 1.39	⑤ 0.63	② 0.93	⑩ -0.09	⑨ 0.29
5	L. 女性が活躍できる環境	0.59	② 0.87	⑫ 0.34	⑰ 0.00	⑦ 1.67	⑫ 0.88	⑦ 1.01	⑬ 0.16	⑥ 0.78	③ 0.19	④ 0.75
6	B. 快適な生活を送るための基盤となる環境	0.56	⑦ 0.39	⑦ 0.72	⑪ 2.50	⑨ 1.25	⑥ 1.28	⑤ 1.36	⑥ 0.48	⑨ 0.26	⑨ 0.03	③ 0.75
7	J. 棚田、森林、河川など千曲市が誇る自然環境	0.56	⑨ 0.29	④ 0.83	⑬ 2.50	② 3.75	⑰ 0.51	⑩ 0.81	② 1.31	① 1.31	⑪ -0.11	⑪ 0.22
8	K. 伝統的な文化や歴史を大切にする環境	0.50	⑤ 0.57	⑪ 0.43	⑰ 0.00	④ 2.86	② 2.20	⑬ 0.57	⑭ 0.10	⑤ 0.81	④ 0.12	⑧ 0.30
9	F. 福祉・医療の環境	0.49	⑧ 0.33	⑧ 0.66	⑫ 2.50	⑮ 0.00	⑩ 1.14	⑪ 0.79	⑫ 0.16	⑫ 0.16	⑤ 0.12	② 1.06
10	E. スポーツや文化芸術活動の環境	0.46	⑪ 0.10	⑤ 0.82	④ 5.00	⑭ 0.63	④ 1.38	⑨ 0.86	⑩ 0.28	⑧ 0.39	⑦ 0.09	⑥ 0.61
11	G. 高齢者が活躍できる環境	0.30	⑫ -0.05	⑨ 0.64	⑤ 5.00	⑩ 1.25	⑤ 1.36	⑧ 0.96	⑨ 0.31	⑩ 0.19	⑧ 0.03	⑫ 0.19
12	Q. 行政サービスや対応	0.26	⑩ 0.28	⑬ 0.26	⑰ 0.00	⑥ 2.50	⑨ 1.16	⑫ 0.74	⑧ 0.41	⑪ 0.18	⑭ -0.49	⑦ 0.50
13	N. 市民参加のまちづくり	0.19	⑭ -0.16	⑩ 0.52	⑥ 5.00	⑰ 0.00	⑧ 1.18	⑥ 1.26	⑦ 0.42	⑬ 0.10	⑫ -0.13	⑭ -0.35
14	D. 青少年がのびのびと成長できる環境	0.04	⑬ -0.07	⑭ 0.13	③ 5.00	⑬ 0.71	⑮ 0.73	⑭ 0.55	⑪ 0.19	⑭ -0.17	⑬ -0.47	⑬ 0.18
15	T. 地域を支える産業～工業の状況	-0.57	⑮ -0.46	⑯ -0.73	⑧ 5.00	⑧ 1.43	⑰ 0.14	⑰ -0.07	⑰ -1.05	⑮ -0.82	⑮ -0.50	⑮ -0.63
16	O. 地域活動や地域のつながり	-0.77	⑯ -0.83	⑮ -0.72	⑦ 5.00	⑰ -0.71	⑭ 0.75	⑮ 0.48	⑯ -0.35	⑯ -0.87	⑰ -0.78	⑰ -1.85
17	I. 雇用機会や雇用条件など仕事の環境	-0.92	⑰ -0.93	⑰ -0.88	⑮ 0.00	⑯ 0.00	⑪ 0.97	⑰ -0.43	⑰ -1.60	⑮ -1.26	⑯ -0.69	⑯ -0.90
18	S. 地域を支える産業～観光の状況	-1.01	⑯ -1.01	⑯ -1.02	⑮ 0.00	⑪ 1.25	⑯ 0.57	⑯ 0.41	⑮ -0.32	⑰ -1.01	⑯ -1.91	⑯ -1.94
19	R. 地域を支える産業～商業の状況	-1.61	⑰ -1.62	⑰ -1.62	⑮ 0.00	⑯ 0.00	⑯ 0.23	⑰ -0.88	⑯ -1.50	⑰ -1.67	⑰ -2.00	⑰ -2.24
20	U. 地域を支える産業～農業の状況	-2.20	⑰ -2.31	⑰ -2.11	⑨ 5.00	⑰ -0.71	⑰ -0.77	⑰ -0.59	⑰ -2.16	⑰ -2.16	⑰ -2.84	⑰ -2.84
21	P. まちの活力やにぎわい	-2.48	⑰ -2.82	⑰ -2.14	⑯ 0.00	⑰ -1.43	⑰ -0.32	⑯ -0.26	⑰ -1.75	⑰ -2.89	⑰ -3.28	⑰ -3.42

市政への満足度や重要度と同様に 21 項目ごとに「良くなった」に+10 点、「やや良くなった」に+5 点、「やや悪くなった」に-5 点、「悪くなった」に-10 点の点数を与え、平均スコアを求めた。

5 年で良くなったと感じる項目について、「A. 安心・安全な暮らしの環境（防災・防犯・交通安全）」が 1.20 点、「C. 子どもを安心して生み育てるための環境」が 0.86 点、「H. 移住しやすい環境」が 0.77 点となっている。また、5 年で悪くなったと感じる項目については「L. まちの活力やにぎわい」が-2.48 点、次いで「U. 地域を支える産業～農業の状況」が-2.20 点、「R. 地域を支える産業～商業の状況」が-1.61 点となった。

項目	屋代小学校区	東小学校区	埴生小学校区	治田小学校区	八幡小学校区	戸倉小学校区	更級小学校区	五加小学校区	上山田小学校区
A	① 1.73	② 0.82	① 1.64	① 1.32	④ 0.97	② 0.77	① 1.63	⑤ 0.81	① 1.09
C	② 1.16	⑥ 0.37	② 1.25	⑤ 0.60	① 1.23	⑦ 0.52	② 1.48	② 1.20	⑪ -0.09
H	④ 1.07	⑫ 0.12	③ 1.24	⑦ 0.45	⑧ 0.78	① 1.07	⑥ 0.23	① 1.91	⑭ -0.63
M	⑦ 0.76	⑬ -0.07	⑩ 0.58	③ 0.76	② 1.16	⑥ 0.57	⑤ 0.27	③ 1.12	④ 0.50
L	⑩ 0.51	⑪ 0.24	④ 1.13	④ 0.72	⑬ 0.29	⑤ 0.59	③ 0.39	⑧ 0.70	⑤ 0.29
B	⑨ 0.52	⑧ 0.33	⑤ 0.96	⑨ 0.40	⑨ 0.67	⑧ 0.45	⑪ -0.36	④ 0.98	③ 0.59
J	③ 1.11	① 1.00	⑪ 0.51	② 0.93	⑫ 0.35	⑩ 0.38	⑬ -0.56	⑭ 0.00	② 0.63
K	⑥ 0.84	③ 0.60	⑥ 0.91	⑪ 0.37	⑪ 0.44	④ 0.68	⑫ -0.43	⑬ 0.34	⑦ 0.09
F	⑫ 0.30	④ 0.59	⑧ 0.76	⑧ 0.43	③ 1.03	⑨ 0.39	④ 0.28	⑨ 0.66	⑫ -0.25
E	⑮ 0.05	⑦ 0.34	⑦ 0.78	⑩ 0.38	⑦ 0.78	③ 0.75	⑩ -0.20	⑥ 0.79	⑧ 0.09
G	⑭ 0.12	⑩ 0.29	⑫ 0.32	⑬ 0.12	⑥ 0.89	⑫ 0.07	⑦ 0.12	⑦ 0.74	⑥ 0.10
Q	⑤ 0.93	⑨ 0.29	⑨ 0.63	⑥ 0.46	⑤ 0.91	⑭ -0.47	⑮ -1.86	⑫ 0.40	⑨ 0.00
N	⑬ 0.21	⑤ 0.40	⑭ 0.04	⑫ 0.23	⑭ 0.18	⑪ 0.15	⑨ 0.00	⑪ 0.44	⑩ -0.08
D	⑧ 0.56	⑰ -0.94	⑬ 0.25	⑭ 0.00	⑩ 0.52	⑬ -0.14	⑧ 0.00	⑩ 0.53	⑬ -0.47
T	⑪ 0.39	⑭ -0.37	⑮ -0.24	⑮ -0.61	⑮ -1.06	⑮ -0.86	⑰ -1.38	⑮ -0.65	⑰ -1.47
O	⑰ -0.26	⑮ -0.70	⑰ -0.69	⑯ -0.85	⑯ -0.79	⑯ -1.23	⑭ -0.70	⑰ -0.78	⑰ -1.03
I	⑯ 0.00	⑰ -1.29	⑯ -0.75	⑯ -1.00	⑮ -0.31	⑰ -1.62	⑯ -1.34	⑯ -1.01	⑮ -0.93
S	⑯ -0.66	⑯ -0.82	⑯ -0.41	⑰ -0.99	⑰ -0.86	⑯ -1.67	⑮ -1.31	⑯ -0.71	⑰ -2.42
R	⑰ -1.65	⑯ -1.10	⑰ -1.35	⑰ -1.74	⑰ -1.45	⑰ -2.30	⑰ -2.22	⑰ -1.28	⑯ -1.91
U	⑰ -1.36	⑰ -2.58	⑰ -1.88	⑰ -1.96	⑰ -2.36	⑰ -2.27	⑰ -3.04	⑰ -2.50	⑰ -2.41
P	⑰ -2.14	⑰ -2.17	⑰ -2.32	⑰ -3.50	⑰ -2.69	⑰ -3.32	⑰ -2.59	⑰ -1.10	⑰ -2.73

第三次千曲市総合計画

まちづくりの目標体系

資料

〈将来像〉

人をてらす 人をはぐくむ 人がつながる 月の都

文化伝承創造都市・千曲

〈基本目標〉

－基本目標１－
災害に強く、安全で安心な暮らしができるまち

－基本目標２－
千曲っ子が元気に育つ、生涯学びのまち

－基本目標３－
支え合い、かかわり合い、誰もが健康で活躍するまち

－基本目標４－
千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

－基本目標５－
輝かしい歴史文化の伝承と、新たな文化を創造するまち

－基本目標６－
未来に繋げる自然と共生するまち

－基本目標７－
一人ひとりが輝く、協働で創るまち

〈達成方針〉

1-1【防災・減災】復興計画の着実な推進と災害に強いまちをつくる
1-2【安全・防犯】誰もが安全で、安心して暮らせるまちをつくる
1-3【交通】交流と生活に便利な交通ネットワークが整備されたまち
1-4【都市基盤】快適で便利な、持続可能なまちをつくる

2-1【子育て】子育てしやすい環境づくりと、家庭・地域で子どもを育むまちを目指す
2-2【教育】一人ひとりの個性を尊重し、生きる力を育む教育環境をつくる
2-3【生涯学習】学びと交流を進め、人生を豊かにする
2-4【スポーツ振興】スポーツを通じ、心身の健康と活力あるまちを目指す

3-1【地域福祉】ともに支え合い、安心して暮らせるまちをつくる
3-2【健康づくり】すべての人が心も体も健康で生活できるまちをつくる
3-3【保健・医療】いつでも適切な医療を受けられる安心のまちをつくる
3-4【高齢者福祉】生きがいを持って地域で住み続けられるまちをつくる
3-5【障がい者福祉】その人らしさを認め合い、みんなで支えるまちをつくる
3-6【生活支援】誰もが安定した生活を送れるまちをつくる

4-1【商工業振興】多様な産業の活性化を図り、持続可能な産業への改革を目指す
4-2【農林業振興】地域の特性を活かした農業振興と、森林資源の多面的活用を目指す
4-3【観光交流】市内・広域の観光資源の連携を図り、千曲ブランドを確立する
4-4【移住・定住】住みたい・住み続けたい魅力あるまちをつくる

5-1【歴史・文化財】歴史・文化的遺産の保全・活用を進め、文化都市を形成する
5-2【景観形成】まち全体が調和された、景観の美しいまちをつくる
5-3【伝統文化】伝統的な行事や生活文化を次代に伝承する
5-4【文化芸術】豊かな心を育む文化芸術のまちをつくる
5-5【多文化共生】個性や互いの文化を理解し、共に生きるまちをつくる

6-1【地球環境保全】一人ひとりが地球を大切にする社会をつくる
6-2【自然との共生】ふるさとを自然を守り、人と自然が共生するまちをつくる
6-3【公園・緑地】人が集う、自然と調和したまちをつくる
6-4【循環型社会】資源を大切に、持続可能な循環型社会をつくる

7-1【男女共同参画】多様性を認め合い、自分らしく輝ける社会をつくる
7-2【人権・平和】すべての人々の人権が尊重され、平等で差別のないまちをつくる
7-3【市民協働・市民交流】みんなでつくる活力ある地域を目指す
7-4【行政経営】広域連携を進め、持続可能な行政運営を目指す